

Campus Map

キャンパスマップ



最先端技術を誇る
企業に囲まれながらも、
自然のゆらぎの中で学ぶ。

半導体企業の集まる通称「セミコンテックパーク」に位置しながらも、自然に恵まれた環境の中、近代的でスタイリッシュな校舎で最新の技術が学べます。短期間で技術を習得する場所なので、陽の光やゆらぎを取り入れながら集中できる環境を作っております。



実習棟 A B C D

実験・実習を行う建物で、A~D棟に分かれています。各室には、コンピュータをはじめとする最新鋭の設備が整っています。



体育館・講堂 E

普段は体育館としてスポーツを楽しむことができます。ステージや可動式椅子も備えており、講演なども行います。



アカデミックプラザ F

阿蘇のカルデラをイメージした印象的なデザインの広場。通路としてだけでなく、友人との語らいの場としても使える空間です。



学生ホール G

学生のためのリラックスゾーン。陽光あふれる吹き抜けの空間が気持ち良いスペースです。



熊本県立技術短期大学校
Kumamoto Prefectural College of Technology

〒869-1102

熊本県菊池郡菊陽町大字原水 4455-1

☎ 096-232-9700

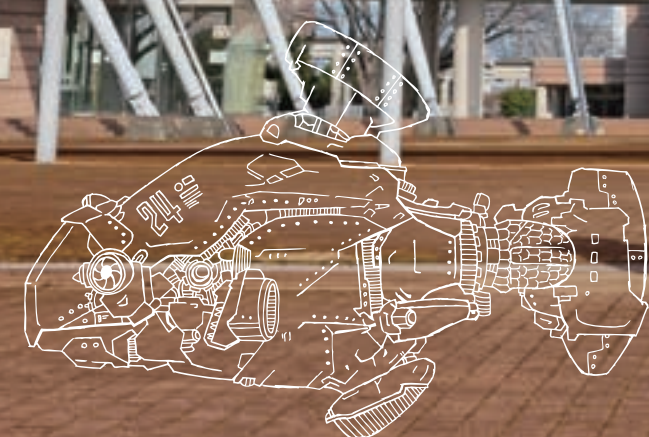
☎ 096-232-9292

🌐 <https://www.kumamoto-pct.ac.jp/>



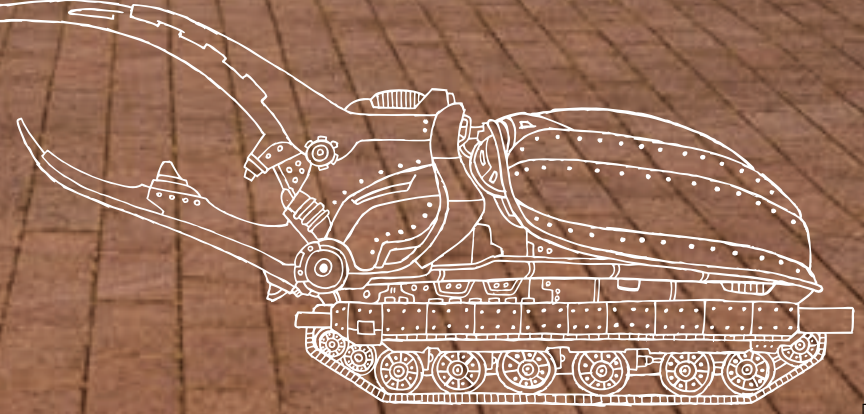
KUMAMOTO 2026 GIDAI KUMAMOTO PREFECTURAL COLLEGE OF TECHNOLOGY COLLEGE GUIDE

技大で、見方を味方に。



熊本県立技術短期大学校
Kumamoto Prefectural College of Technology

精密機械技術科 機械システム技術科
電子情報技術科 情報システム技術科
半導体技術科 **2026 学校案内**

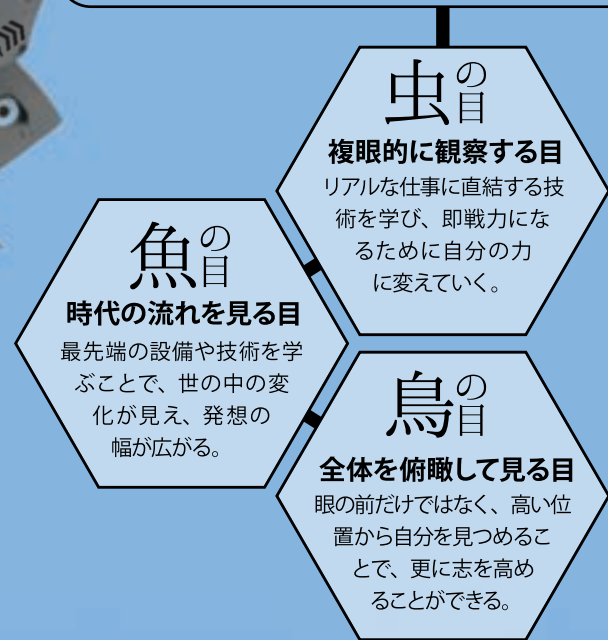


In Our 2 years

技大で、 見方を 味方に。

もっと自由に技大を使う。
視点ができれば、発想できることも増える。
技術や知識を学び、視点を増やしていこう。
人がAIや自動化の技術に使われるのではなく、
人が人を豊かにするために、
技大をもっと自由に使い、技術をもっと自由に
使いこなせる人材になろう。

技大で》》虫魚鳥
3つの目を育てる。



CONTENTS

目次/理念/校長あいさつ	01▶02	精密機械技術科	09▶12	半導体技術科	25▶28
技大のポリシーと教育制度	03▶04	機械システム技術科	13▶16	卒業生の活躍	29▶32
技大の5つの魅力+1.0	05▶06	電子情報技術科	17▶20	年間行事・入試情報	33▶34
技大生の充実ライフ	07▶08	情報システム技術科	21▶24		

PHILOSOPHY

基本理念

熊本県産業の高度化、
高付加価値化に対応できる、
高度な技能及び知識を兼ね備えた
実践技術者を育成し、
本県の経済社会の発展に寄与する。

3つの目標

1. 地域産業に密着した人材育成機関とする
2. 地域産業界に開かれた大学とする
3. 地域産業の技術交流・連携に寄与する

沿革

1996年7月2日	熊本県立技術短期大学校条例制定
1996年9月25日	本校設置の労働大臣認可
1997年4月1日	開校（生産・産業・電子・情報）
2002年4月1日	映像システム技術科開設
2013年4月1日	学科再編（精密・機械・電子・情報）
2018年4月1日	群制度の開始
2020年4月1日	電子システム技術科を 電子情報技術科に改称
2024年4月1日	半導体技術科開設



KUMAMOTO PREFECTURAL COLLEGE OF TECHNOLOGY VISION GRAND DESIGN 2040

技大将来構想 グランドデザイン2040

「地学一体」で魅力ある大学へ

—地域産業と大学が一体となって未来の人材を育てます—

01. 多様な学生が学び、学生ファーストで多様な進路が選択できる大学
02. 地域産業から求められる人材と技術を供与し続ける大学
03. 地域の企業と連携し、地域社会に貢献する大学

ものづくりで未来を支える人材の育成を目指して

私たちの社会は今、大きな変化の時代にあります。生成AIの広がりにより、学び方や働き方は急速に変わり、その基盤として、データセンターが社会を支える重要な役割を担っています。

また、自動運転は移動の負担を軽減し、移動の在り方を大きく変えようとしています。AIがロボットや機械を動かすフィジカルAIは、工場や医療、防災など実際の現場で活用が進んでいます。こうした技術は半導体を基盤として発展しており、DXによって、より暮らしやすい社会の実現が期待されています。

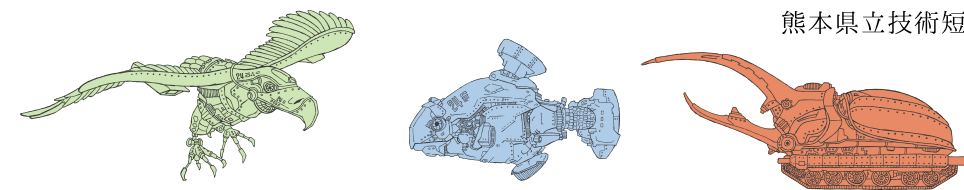
このような社会の実現を支えているのは、ものづくりの力です。デジタル技術も、それを実際に社会で役立てるためには、現場の課題を技術の視点で捉え、知識と技能を生かして社会に実装していく技術者の存在が欠かせません。専門性を磨きながら、変化する課題に挑み続ける担い手こそが、これからの社会をつくっていきます。その中心にいるのが、可能性に満ちた若い皆さんなのです。

こうした中、世界的な半導体メーカーであるTSMCの熊本進出を受け、本学では、2024年4月に「半導体技術科」を新設し

ました。現在、他の技術科とあわせて、計5つの学科で、高度な知識と技能を兼ね備えた実践技術者の育成を行っています。何れの学科も、少人数による担任制で相談しやすい環境を整え、座学だけでなく、数多くの実習を取り入れており、確かな基礎力と専門性を身につけることができます。

私たちは、ものづくりの世界に関心を持ち、自ら学び挑戦しようとする皆さんとともに、熊本から日本、そして世界へとつながる新しい社会づくりに貢献したいと考えています。多くの皆さんの入学を心からお待ちしております。

熊本県立技術短期大学校 校長



+10 New Generation

ここから新世代が生まれる。

The new generation is born from here

ものづくりから時代を動かす
技大3つのポリシー

“気になる”を“目指したい”に変える
技大での2年間の流れ

機械化
INDUSTRY 1.0
石炭とタービンを用いた蒸気機関による「産業革命」

効率化
INDUSTRY 2.0
発電機とモーターを用いた「電気機械の発明」

自動化
INDUSTRY 3.0
「IT革命」インターネットの普及と半導体の縮小化

最適化
INDUSTRY 4.0
AIやIoT積極的活用での「スマートファクトリー」高度知的活動

+10 自動化
INDUSTRY 5.0
“回復力のある”、“持続可能な”、“人間中心の”産業への変革

※構想段階による仮説

POLICY 01 アドミッションポリシー

「ものづくり」への興味・関心とともに、技術習得意欲を持ち、コミュニケーション力を磨いて先端技術に関わる新しい課題に積極的に挑戦する学生で、将来は地域産業の技術力向上および経済社会の発展に寄与する意欲を持っている学生を求めます。

こんな人に向いています

- ものづくりに興味をもっている人
- 自分で考えたものを形にしたい人
- 科学技術の発展に携わり成長を目指す人

POLICY 02 カリキュラムポリシー

- グローバル時代に対応した一般教育を行います。
- 基礎科目から応用発展科目を系統的に学習できるカリキュラムを編成しています。
- 知識・理解の定着を図るために、講義だけでなく実験・実習・演習を組み合わせた実践的な教育を行います。
- 教育は少人数教育（30名以下）、実習機器は1人1台の教育環境を基本とします。
- 学生の主体的・対話的学びを推進するアクティブ・ラーニング、学習意欲と学力向上を目指す習熟度別クラス、学生同士で学び合うグループ学習などを取り入れた教育を行います。

学修成果の評価

- ① 試験・レポート等に基づき、学修成果の到達度を厳格に評価します。
- ② 「卒業研究」においては、研究内容と卒業研究発表などにより評価します。
- ③ 2年間の学修成果は、取得単位数などにより総合的に評価します。

POLICY 03 ディプロマポリシー

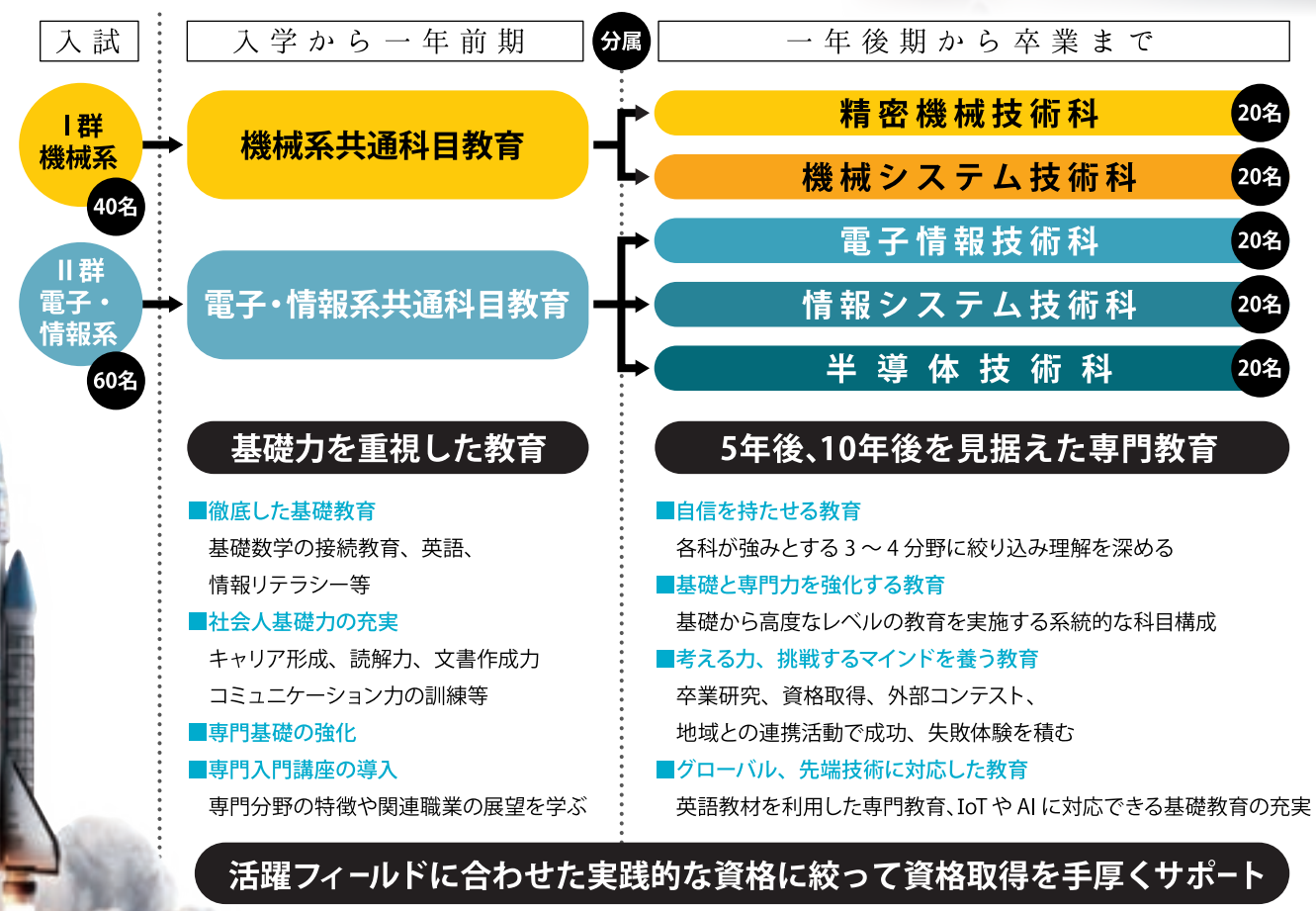
本学教育の基本理念の実現のために、右に定めた9つの能力を身に付け、各技術科が定めた教育プログラムを学修し、所定の単位を取得した者に、本学の卒業を認定します。
また、卒業年度に実施する技能照査の合格者には技能士補*の称号を授与します。
※技能士補は、所属科に関連する一部の検定職種において技能検定2級の学科試験が免除されます。

9つの育成項目

1 グローバル力	6 コミュニケーション力
2 技術者倫理	7 継続力
3 基礎力	8 マネージメント力
4 応用力	9 チームワーク力
5 デザイン力	

基礎を学び活躍フィールドを見極める分属制度

本校では、制度改革の一環として、分属制度を導入しております。分属とは、本人の希望と1年前期の成績を基に、1年後期から各科へ振り分けることです。
I群は「精密機械技術科」と「機械システム技術科」へ、II群は「電子情報技術科」、「情報システム技術科」、「半導体技術科」に分かれます。この分属制度は、高校生にはあまり知る機会のない機械や電子・情報の専門的分野について半年間基礎を学び、理解を深めた上で進路を決めることで、将来活躍する分野を見極めることを目的とします。



技大 5+1.0 Privileged location 3つの魅力

5つの魅力にさらなる魅力を+1.0。技大は6つの魅力に。



01 BENEFIT 高就職率

万全の就職サポート体制で
創立以来 28年中 26年

就職率 100%

これまで 県内外企業
累計約 500社へ就職！
約 2,300人を超える
先輩達が様々な企業で
活躍しています！

県内企業への
就職率 約72%
2025年実績より

半導体関連
企業就職者 **約900人**

就職先の役職

部長級	課長級	係長級	主任級
0.7%	6.2%	15.2%	20%

※アンケート調査結果（2021年9月実施）96社回答

活躍中

02 BENEFIT 少人数制

経済的×専門性

技大はより多くの学生が本学で学び、社会で活躍してほしいと
願い、経済的に抑えられた学費と、より専門性を深めることが
できる少人数教育を導入しています。

入学金 授業料 **493,500円**

他大学との比較	県内公立大学	742,800円
	県内国立大学	817,800円
	私立大学 A	1,150,000円
	私立大学 B	1,470,000円

※2025年度時点技大調べ

県内他大学の学費（入学金と授業料）の4～7割！

1クラス定員数 **20名** 少人数教育で
きめ細やかな教育

一般的な大学/1学科40名~100名/専修学校40名程度

座学 50 : 実習 50

座学講義と実習が半々の割合！

知識を身につけ、理論を習得するために実機を使って実際に動かして理解します。スポーツと同じように繰り返し繰り返し練習することで技術を身につけていきます。

03 BENEFIT 最新設備

授業や実習で使用する実験装置や工作機械は、授業体制の工夫により、実習時に1人1台使える環境を整えています。また、ノートパソコンを1人1台貸与し、オンライン授業や自学にも活用。大手企業で使われる最新鋭の機械で学ぶことで、就職後に即戦力となる技術を身につけていきます。

パソコン **1人1台以上**

実験装置 **1人1台使用可**



04 BENEFIT 支援体制

技能検定の資格取得やTOEIC試験等も含めて、資格試験受験料の一部を助成。

全学科担任制で、きめ細やかなサポートを行います。大手企業や大学で経験を積んだ先生たちが揃っており、学習面・就職面でも相談しやすい環境が特徴です。また、担任制だからこそ学生1人1人にしっかりと目を向けることができ、ワンツールの就職面談・面接指導を通して、1人1人の性格・適性に合った企業選びのサポートを行います。

資格取得の支援・助成

主な支援実績

技能検定		
・普通旋盤作業	・機械プラント製図 (機械製図 CAD 作業)	・シーケンス制御作業
・フライス盤作業	・マシニングセンタ作業	・電気系保全作業
・機械検査作業		・電子機器組立作業
その他の検定		
・機械設計技術者	・IoTシステム技術検定	
・基本情報技術者	・TOEIC Listening & Reading 公開テスト	
・応用情報技術者	・実用英語技能検定	

資格助成申請者数

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
69人	39人	81人	82人	124人

※2025年度は予定



05 BENEFIT 編入・進学制度

令和6年から熊本大学工学部*に、令和8年から東海大学文理融合学部**に編入できるようになりました。また、大学の3・4年時に対応する職業能力開発大学校応用課程(2年間)へ進学することもできます。職業能力開発大学校を経て大学院に進学することも大きな魅力です。*2年次へ編入**3年次へ編入(II群の学生のみ編入可能)

2023 合格 **2名**

2024 合格 **6名**

2025 合格 **5名**

CASE 01 四年制大学に編入 ※令和5年1月5日に国が認可

熊本大学* 東海大学**

進学 就職 就職

SENPAI'S VOICE 先輩の声

技大での学びをさらに深めるために、機械学習に関する研究室がある熊本大学へ編入しようと思いました。

渡邊 大聖
令和5年度卒
熊本県立湧心館高等学校 普通科 卒業

CASE 02 職業能力開発大学校の応用課程に進学

職業能力開発大学校応用課程 2年間

進学 就職

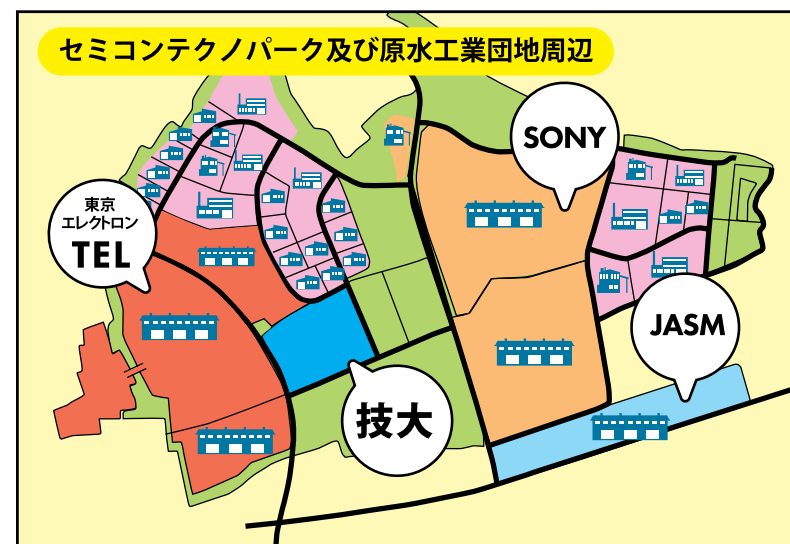
SENPAI'S VOICE 先輩の声

自分の好きなことを見つけてそれを突き詰められる環境が技大と職業能力開発大学校にはあると思います。

中村 叶
令和3年度卒
熊本県立球磨工業高等学校 卒業
令和6年 平田精工入社

06 BENEFIT 立地環境 +1.0

大手企業や地場企業が集積するエリアに立地



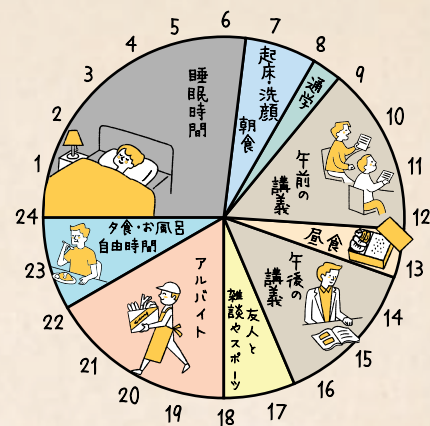
セミコンテックパーク協議会会員

- 旭精機 熊本サービスセンター
- インターテックエンジニアリング
- エア・ウォーター 熊本ガスセンター
- SUS 熊本事業所
- オジックテクノロジーズ
- キャタピラー九州熊本支店
- 熊本アイディーエム
- 熊本ニチアス
- 古賀
- サンワハイテック
- Japan Advanced Semiconductor Manufacturing
- SHINKA
- 新日本ステンレス工業 合志工場
- ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング 熊本テクノロジーズセンター
- テクノアート
- 東京エレクトロン九州 合志事業所
- 内外テック 熊本営業所
- ナカヤマ精密
- 日本エア・リキード 南九州支店
- 服部産業 熊本事業所
- ヒラタフィールドエンジニアリング
- PILLAR 九州工場
- MAISSTIA
- MEISEI
- ローツェ

とある日の技大生の一日常

とある平日の情報システム科生の場合
求めれば求めるほどに
新しい技術と出会えます。

短期大学校という集中型の充実したカリキュラムでありながらも、専門特化しているので学ぶことや習得すべきスキルが明確で、無理に詰め込みすぎずに、プライベートの時間も充実させることができます。自分の色々な可能性に目を向けながら大学生活をおくっています。



学校での講義もプライベート充実するプログラムで
勉強に明け暮れるだけでなく、友達との時間や
アルバイト時間も、一日を効果的に活用できます

夢を叶えるキャンパスライフ
～技大で過ごす700日分の1日～
動画で技大生の一日の過ごし方を
視聴することができます Scan→



Q&A 詳しい回答は熊本県立技術短期大学校のWEBサイトでも見れます



Q1 女性の入学者もいますか？

A1 例年10名前後の女性入学者がいます。

Q2 専門外学科からでもついていける？

A2 各学科の約半数は普通科出身です。

Q3 実験や実習は、どのくらいある？

A3 全履修科目の4～5割が実験や実習です。

Q4 学費について教えてください。

A4 年間39万円を、4月と10月で分納です。

Q5 学生寮はありますか？

A5 本学には学生寮はありません。

Q6 大学校まではどうやって通う？

A6 自動車・バイク通学が主流で、自転車・JR・セミコンバス等の交通手段もあります。

Q7 サークルはありますか？

A7 学生が立ち上げ、活動を行っています。

Q8 障がい者受入の特別な配慮は？

A8 修学に必要な配慮や支援を調整します。

みんなの「学びたい」を応援する制度の活用方法

授業料免除

経済的状況などの特別な理由がある入学生・在學生を対象にした減免制度が用意されています。ご本人様を含めたご家族の経済状況や、ご本人様の学業成績が優秀であると認められるなど、一定の条件がございます。

入学金免除制度

授業料と同様に、経済的状況などの特別な理由がある入學生を対象にした減免制度が用意されています。条件に関しても授業料同様に、ご本人様・ご家族様の経済状況や、ご本人様の学業成績が優秀であるなどといった条件がございます。

技能者育成
資金融資制度

本学では、日本学生支援機構の奨学金制度は利用できません。その代わりとして「技能者育成資金融資制度」があります。この制度は、入学後、本学が発行する証明書(推薦書)をもとに授業料などに充てる資金を九州労働金庫が貸し付けるものになります。

熊本県立技術短期大学校 WEB サイト「学費・減免・融資制度・民間奨学制度」をご覧ください。



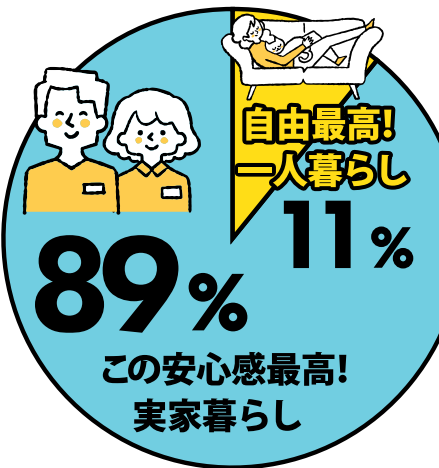
数字で見る技大生のあれこれ
公私向上

熊本県立技術短期大学校に様々な学生が通っています。生活環境も、高校時代の専攻科目も、アルバイトの過ごし方も千差万別。社会で即戦力となる専門知識や技術を習得するための技大ですが、その入り口に立つ時はみんな色々な道を選んで来ています。そして入学してからも、専門知識・技術を身につけながらも、充実したプライベートを送っている様子です。

一人暮らし?
それとも
実家暮らし?

地元に着の
技大らしく、
実家が多め。

やはり地域密着している
技大は地元から通う学生が多いです。近くにアパートもあるので一人暮らしでの通いも可能です。



実家から技大までの距離、自立目的、一人暮らしの目的は様々な様子。

実家から通学している学生の割合の方が多くですが、県内遠方や県外から入学し、一人暮らしをしながら通っている学生も多数います。実家から通う便利さあれば、一人暮らしをする中で、計画性や、自己管理の重要性を学んでいくことなど、双方にそれぞれの魅力があるようです。

とある一人暮らし学生の生活費

収入		支出	
仕送り	100,000円	家賃	46,000円
アルバイト	60,000円	食費	25,000円
		光熱費 + 水道代	8,300円
		交際費	20,000円
		原付ガソリン代	2,000円
		その他	2,000円
合計	160,000円	支出合計	103,300円

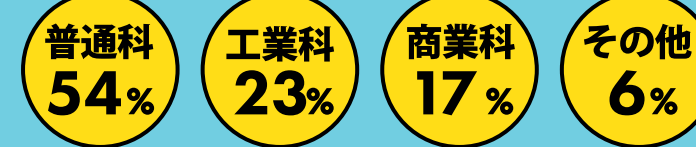
プライベートも充実できる
技大で社会の色々な経験を
積むことができる。

金銭的な側面はもちろん、学業と並行しながら社会の経験を積んでいる学生も多いようです。一方で学業を優先してバイトをしていない人もいます。

アルバイト
をしてる?



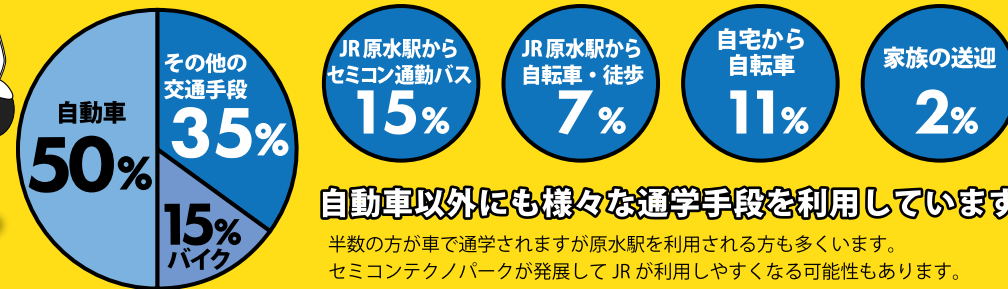
あなたの
出身高の
学科は?



半数以上が普通科出身者。技大は専門学科以外でも大丈夫なカリキュラムになっています。

全体の割合を見ると、普通科出身者が実に54%という結果で、むしろ工業科が少ないという結果に。技大では基礎の段階から高いレベルの教育を実施する科目構成になっているので、普通科や商業科などの工業科以外の出身でも、安心して学べて、しっかり経験値を積める環境が整っています。

学校への
通学の
手段は?



自動車以外にも様々な通学手段を利用しています。

半数の方が車で通学されますが原水駅を利用される方も多くいます。セミコンテクノパークが発展してJRが利用しやすくなる可能性もあります。



Our Pride

イメージをリアルなカタチにするのは、私たちだ。

- # 日本のものづくりが好きだ！
- # 新しいテクノロジーを生み出したい
- # 手先が器用なこと将来に生かしたい
- # もっと世の中を便利にしたい
- # 機械の設計や機械操作に携わりたい

Department of Precision & Production Engineering

製造業のニーズに応える様々な加工技術を学ぶ

時代を支える様々なアイデアを形にする実践知で、
これからの未来が求めるものづくりエキスパートの育成を行う。

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。

学科紹介動画はこちら



人々の暮らしを支える人材として先進分野で活躍する

日本は精密機械工業の先進国として世界から認知されています。スマホといった身近なものから、自動車・飛行機に使用されるセンサ・航空計器などの設計・製作に携わり、人々の暮らしを支える人材を目指します。



地元熊本で未来のものづくりに貢献する技術者になる

熊本県には半導体や二輪車、自動車等の大手メーカーの生産拠点が集積しており、自動車部品や金型を製造できる人材が必要不可欠です。CAD/CAM/CAEなどを活用し、未来のものづくりに貢献できる技術者を育成します。



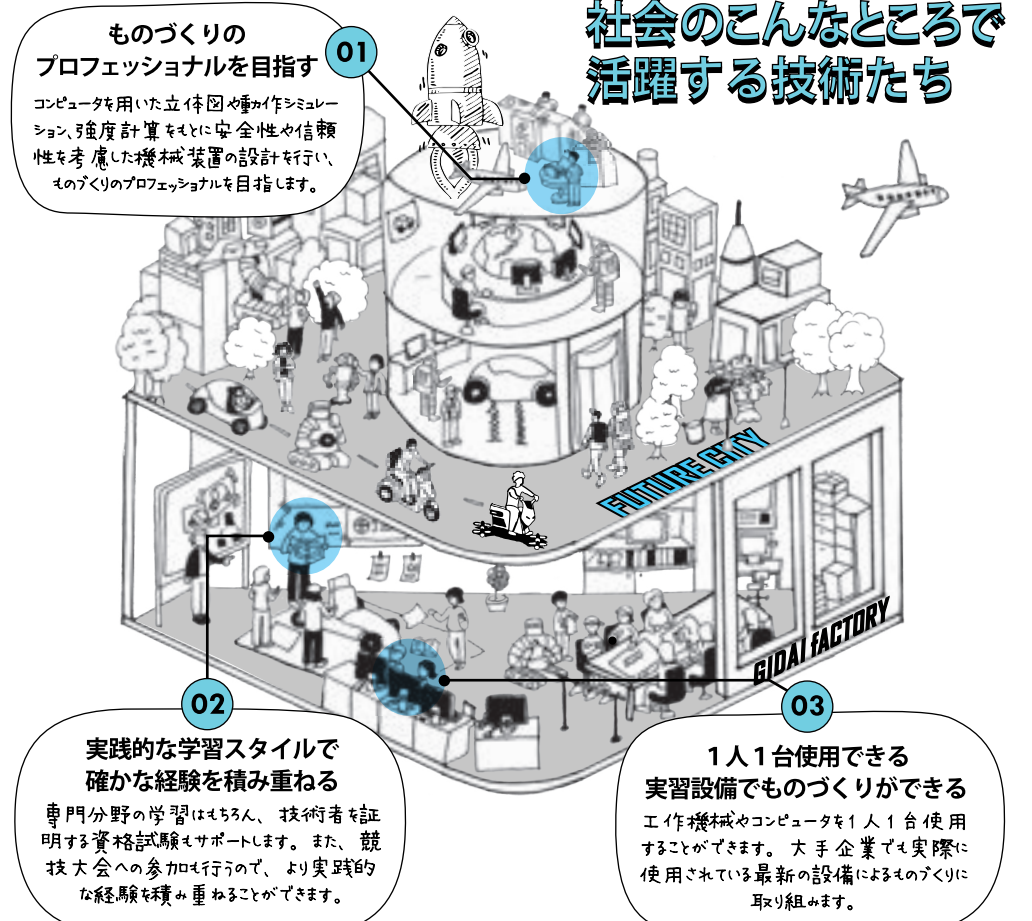
社会で即戦力として必要とされるエンジニアになる

知識や技術だけでなく、設計から完成までのフローを熟知し、品質管理についての理解を深めます。単なる「つくる」とどまらず、生産現場で即戦力として必要とされるエンジニアへの道を追究します。



教育目標

機械装置の設計および機械部品の精密加工技術を身につけるとともに、電気技術等の電動化技術の基礎を経験し、生産工程の設計・管理に携わることができる生産技術者を育成します。*生産技術:家電製品や自動車等の機械部品を作る際に、いかにして品質が高く、作りやすく、効率的に生産することができるかを考え、製造工程を設計する技術。



Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業図鑑

機械設計

CAD・CAM技術者

精密加工

生産技術

品質、保全、試作、製品開発、金型設計、組立て、技術営業

社会で活躍する先輩の一言 Message



「ものづくりを通じた、人づくり」を実践し、心豊かな機械技術者の育成に取り組んでいます。

平成 25 年度卒 瀧上 文喬 さん
熊本県立熊本工業高等学校 定時制 機械科 実習教師

先輩の活躍の詳細は 29 ページに掲載

職種	自動車関係	精密機器設計製作	電子機器・半導体製造	その他
県内	<ul style="list-style-type: none"> ・本田技研工業 ・青山製作所 ・アールスティ熊本 ・九州精鋭 ・九州ティ・エス ・九州柳河精機 ・合志技研工業 ・武山精造 ・ヒサダ ・ニフコ熊本 	<ul style="list-style-type: none"> ・旭国際テクノイオン・サンワハイテック ・小森プラスチック工業・荏原製作所 ・池松機工 ・九州オルガン針 ・九州エパーロイ ・九州三和鉄軌 ・熊本ニチアス ・サンコール菊池 ・ナカヤマ精密 ・富士ダイス 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京エレクトロン ・三菱電機パワーデバイス ・製作所熊本事業所 ・ソニーセミコンダクタ ・マニフアクチャリング ・三井ハイテック ・オムロン ・リレーアンドデバイス ・京写 ・マイクロ技研 ・くまさんメテックス 	<ul style="list-style-type: none"> ・平田機工 ・YKKAP 九州 ・再春館製薬所 ・サントリー ・クラフティア ・西田鉄工 ・金剛 ・サンユウ九州事業所 ・カナデピア ・横場工業 ・理研計器
県外	<ul style="list-style-type: none"> ・日産自動車 ・ニチダイ ・日南 ・コベルコ建機日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマザキマザック・日南 ・アドヴィックス ・ダイキン工業 ・アピリカ 	<ul style="list-style-type: none"> ・京セラ 国分工場 ・京セラ 川内工場 ・大分キヤノン 	<ul style="list-style-type: none"> ・出光興産 ・前田道路 ・日鉄鉱業 ・ムラテック CCS

Lesson scene

金属材料には様々なものがあり、用途に合わせて最適なものが用いられます。自動車や飛行機など身近にある金属で作られたものは全て、ここで学ぶ技術により作られています。その加工技術者として活躍できる人材を育成しています。

授業・実習風景



1 CAD 実習

コンピュータで2次元・3次元CADで設計し、CAMで自動加工を行う技法を身に付けます。

2 機械設計実習

機械を設計する上で必要となる一般的な機械要素の働きとその設計法を学びます。

3 精密機器製作実習

射出成形機でプラスチック部品、総合製作でプラスチック用金型設計製作を行います。

4 精密測定実習

3次元測定器、表面粗さ計、顕微鏡などの精密測定器で測定技術を身に付けます。

5 数値制御実習

高精度な加工を全自動で行うNC工作機械のプログラミング技法と操作法を学びます。

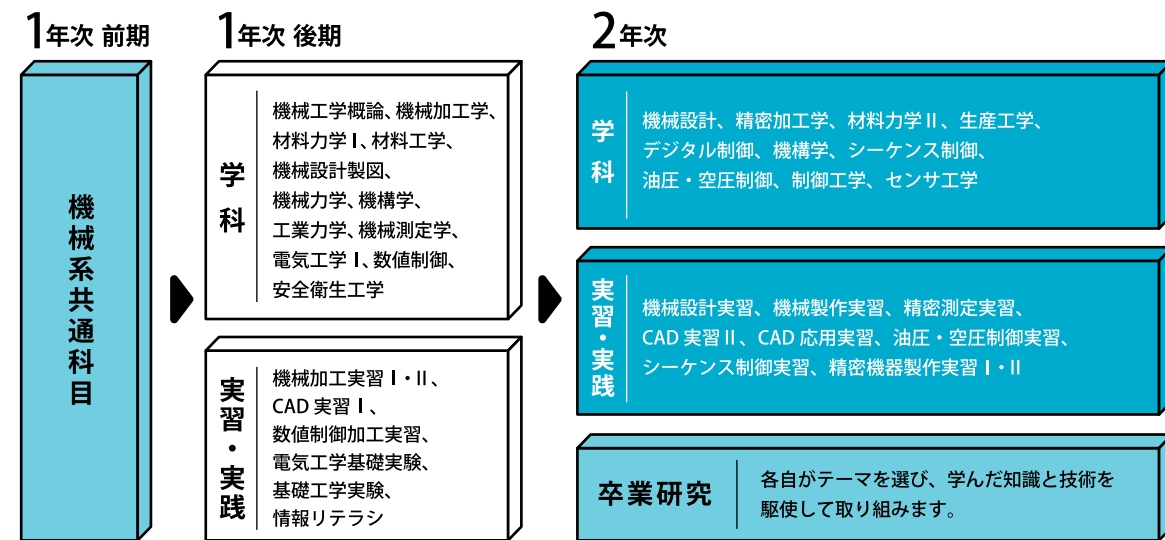
6 シーケンス制御実習

家庭用から工業用まで幅広く使われるシーケンス制御の理論と制御法を学びます。

Curriculum



基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1年前期では機械系を中心に1群共通科目を学んでいきます。1年後期から卒業までは〔精密機械技術科〕と〔機械システム技術科〕に分かれ、専門的な技術や資格取得に繋がる分野を学びます。



取得可能資格

- ◆技能検定2級(3級) ・普通旋盤作業 ・金属熱処理(一般熱処理作業)
- ・フライス盤作業 ・機械プラント製図(機械製図CAD作業) ・機械検査作業

Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2年間の集大成

精密機械技術科
令和5年度卒
白井 翼
(シライ ツバサ)

精密機械技術科
准教授 藤崎 毅
(フジサキ タケシ)

研究テーマ

マイコンカーの設計・製作及びモータ出力向上の検討
センサ基板やCPU基板を搭載した完全自走式のライントレースロボットを製作しました。

各基板の製作と車体フレームの軽量化に伴う剛性の

解析、及びモータの高出力イヒに耳取り組んでいます。



学生の感想

マイコンカーの車体を設計し、最新の工作機械を使用して製作を行いました。設計・加工・組立・制御の一連の流れを学ぶと共に、アイデアを形にする楽しさや難しさを知ることができました。マイコンカーの大会に技大から初出場し、上位入賞することができてとても貴重な経験ができました。

先生からの総括

新たな卒研テーマとして、マイコンカーラリー競技に取り組みました。カーボンプレートや金属の加工、はんだ付けによる基板製作、モータの選定など、試行錯誤を繰り返す中で、「ものづくりには終わりが無い」ことを実感してくれました。この姿勢を忘れず今後の仕事に役立ててほしいです。

Awards

受賞歴・取り組み
競技会などで毎年優秀な成績を収めています!



- 第20回若年者ものづくり競技大会(2025年度) 旋盤 金賞(厚生労働大臣賞) フライス盤(敢闘賞)
 - ポリテックビジョン2025 機械加工技術コンテスト 旋盤部門優勝&3位
 - 東海大学 ChallengeCup マイコンカーラリー熊本大会2024 ベーシッククラス準優勝&3位
 - 技能検定(普通旋盤・フライス盤・機械検査・金属熱処理)合格者多数!
- など、県内・県外を問わず、毎年優秀な成績を収めています。

Student Voices

在校生・卒業生の声

Q1: 技大を選んだ理由はなんですか? / Q2: 入る前と入った後の感想を教えてください。



中原 蓮司 (ナカハラ レンジ)
熊本県立熊本工業高等学校 機械科出身

A1: かなり充実した学習環境の中で、自分の将来に適した機械分野の勉強ができると感じたからです。
A2: 数学に少し不安がありましたが、高校の復習から丁寧に教えてくださるのでとても安心しました。先生方の手厚いサポートで、高い知識や技術を身に付けられる学校です。



村上 風詩 (ムラカミ フウタ)
熊本学園大学付属高等学校 普通科出身

A1: 学習環境がとても充実していて、専門性の高い技術を学べるところに魅力を感じたからです。
A2: 普通高校出身なので工業系の勉強についていけない不安でしたが、基礎から分かりやすく教えて下さるので安心して受講できます。今はたくさんの資格を取得するために勉強に励んでいます。

Viewpoints

精密機械技術科的
3つの視点

虫の目で見る。

近づいて見てみる。感性を磨き、見えないものを見る力を養い、高精度の目利きを身に付ける

魚の目で見る。

変化や流れを見る。最新の設備で技術を学ぶと共に、先見性や思い、不確実な世の中の変化に目を向ける力を育て

鳥の目で見る。

高い位置から見る。基礎技術を定着し、製造全般を俯瞰し、新しい発想でものづくりができる技術者を目指す



Our Pride

ロボットと協働する、
社会を創り出すのは
私たちだ。

- # ロボットにとっても興味がある
- # 未来を切り開くエンジニアになる！
- # ものづくりで社会に貢献したい
- # もっと世の中を明るくしたい
- # 機械の設計やメンテナンスに携わりたい

Department of Mechanical Systems Engineering

ロボットとコンピュータを
組み合わせ た生産システム技術を学ぶ

人が先進技術を使いこなすことで、人とロボットが協働する豊かな
未来社会をトータル技術で支えるエキスパートの育成

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。



メカトロニクス化技術で企業の
エンジニアとして活躍

知的な機械を創造できるメカトロニクスの実践的な技術を習得し、様々な企業のエンジニアとして第一線で活躍できます。製品の設置やメンテナンスを行うフィールドエンジニアとしても卒業生が多数活躍しています。



機械の設計・製作の技術を活かしてものづくりのプロに

CAD で設計を行い、CAE で強度の確認や複数の部品が組み合わさったメカニズムの干渉のチェック、最後にCAM で自動加工を実施します。これらの技術で、多くの卒業生が製造メーカーで活躍しています。



人材不足の企業の命題である
自動化に向けた機械の設計士

仕事を自動化したいという企業が増え、機械の開発・設計を行う人材が多く求められています。機械システム技術科では、総合的に機械・機構設計の技術を習得できるため、卒業後は即戦力として活躍できます。



教育目標

機械装置を製造するための設計・製作技術とメカトロニクス化技術を学ぶことで、自動化機械装置や自動生産システムを設計し製作できる実践技術者の育成を目指します。
*メカトロニクス：機械工学をベースに、電気・電子工学、情報工学を組み込み、制御工学で知能化する技術分野、またはその技術により動く機械

01
描いたロボットや機械を
造り出し、自在に動かす
機械工学の技術と、電気・電子、情報の技術でロボットや機械を知能化し、自在に動かすことができるようになります。メカトロニクスの総合技術が身に付くと、産業界において役立つ人材となります。



02
工業で活躍する生産システムの
スペシャリストとして現場の即戦力になる
機械モジュールや産業用ロボットを使い工場の生産システムの技術を学びます。ロボットやコンピュータの組み合わせで一つの完成した生産システムとして構築し、トラブルシューティング等の保守メンテナンスで、即戦力となる技術を学びます。

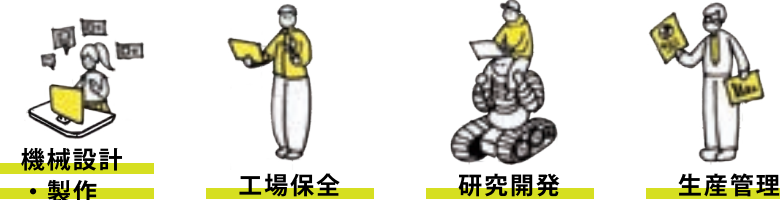
社会のこんなところで活躍する技術たち

03
講義や実習で学んだ技術を活かせる国家資格取得をサポート
工業教育の基礎となる数学・物理は高校の復習から始めるので、これまで工業系の勉強を怠らなくても無理なく専門の授業に入ることができます。さらに国家資格である「技能検定(機械製図CAD作業、電気系保全作業、シーケンス制御作業)」などの受検もサポートします。

Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業図鑑



機械設計・製作
工場安全
研究開発
生産管理
生産技術、生産ライン設計、生産ライン組立て、試運転作業、機械設計、機械加工、機械組立て、フィールドエンジニア

社会で活躍する先輩の一言 Message



技大での学びを自身の軸とし、
今後は社会人として皆様の生活に喜びを
与えられるよう日々精進しています。

平成31年度卒 村井健三さん
三菱電機株式会社パワーデバイス製作所
ウエハ製造第一部 製造第二課製造係

先輩の活躍の詳細は30ページに掲載

職種	保全・組立	機器設計・制御設計	加工・その他	
県内	<ul style="list-style-type: none"> NEC ファシリティーズ アイシン九州 オジックテック/ロジーズ くまさんメディクス コベルコ建機日本 サントリー ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング 白鷺電気工業 タイハイテクノス Japan Advanced Semiconductor Manufacturing 	<ul style="list-style-type: none"> ハマダレクテック 平井精密工業 プレシード マルキン食品 アルバックテクノ 東京エレクトロン 	<ul style="list-style-type: none"> アイディエス 平田機工 在原製作所 三笠産業 マイクロ技研 熊本 IDM カンセツ 横場工業 九州三和鉄軌 金剛 テラシステム レスター 豊橋設計 アムコー・テクノロジー・ジャパン 	<ul style="list-style-type: none"> イズミ車体製作所 フェニックス精工 合志技研工業 フジデノロ 櫻井精技 不二ライトメタル サンユウ九州事業所 三菱電機/パワーデバイス タチバナ化成 製作所熊本事業所 ナカヤマ精密 モロフジメカカル 山清工業九州 ヤマックス ネクサス NOK ネクサスプレジジョン LIXIL 中島工業 富士通ビジネス ヒサダ イノベーションジャパン
県外	<ul style="list-style-type: none"> アイシン 京セラ 国分工場 クラフティア ダイキン工業 日本自動車 	<ul style="list-style-type: none"> 日立産機システム フジテック 前田道路 牧野技術サービス デンソー九州 	<ul style="list-style-type: none"> マキノジェイ 大分キャンノン 	<ul style="list-style-type: none"> アベリカ アベリカ・テック九州 テイ・アイ・シー 日産自動車



Lesson scene

授業・実習風景



工作機械を自由自在に操れる能力の育成だけでなく、自ら自由な発想で構想・設計・製作することで、ものづくりの奥深さと喜びを体感します。この過程を通じて、ものづくりの革新が担える総合力の向上を図ります。

1 CAD実習

図面の読み書き、CADの操作法を学び、設計技術者としての基礎技術が学べます。

2 機構設計実習

最先端の環境を活用し、自ら創造した製品を作り上げる機構設計技術を習得します。

3 機械システム設計

3DCADソフトを用いたシミュレーション計算を行い、機械システム設計に必要な技能を習得します。

4 マイコン制御実習

電子回路、マイコンプログラミング技術、機械系マイコン制御技術が身に付きます。

5 シーケンス制御実習

空気圧実習装置で回路設計や制御設計や自動化に必要なシーケンス制御を行います。

6 生産システム実習

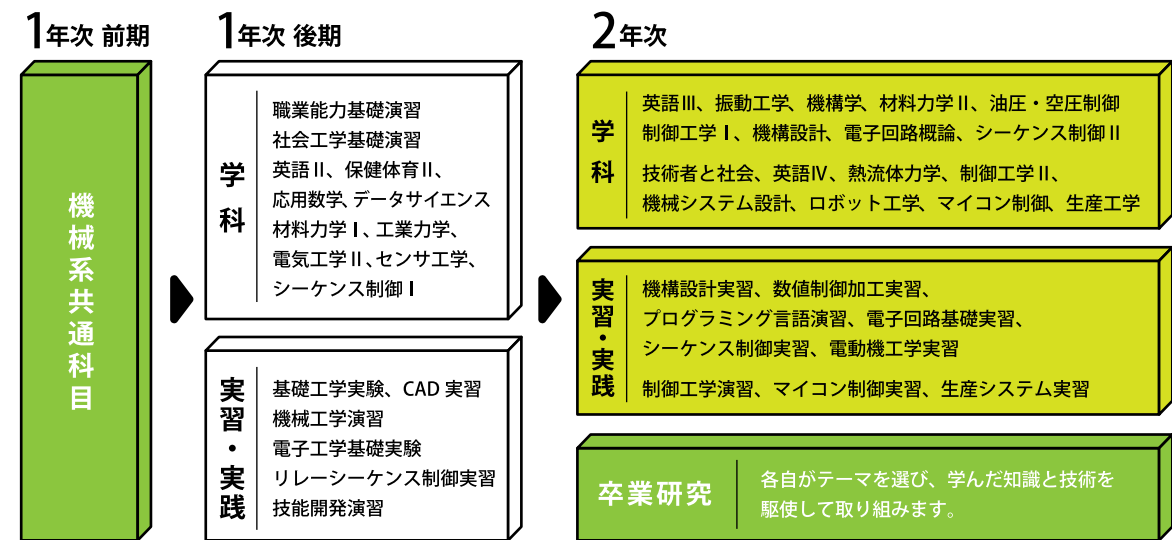
ロボットを組み合わせた生産ラインの制御法や、自動化の生産システム技術を学びます。

Curriculum

主なカリキュラム



基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1年前期では機械系を中心に1群共通科目を学んでいきます。1年後期から卒業までは〔精密機械技術科〕と〔機械システム技術科〕に分かれ、専門的な技術や資格取得に繋がる分野を学びます。



取得可能資格

- ◆技能検定2級(3級)・機械製図CAD作業・シーケンス制御作業・電気系保全作業
- ◆機械設計技術者試験3級

Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2年間の集大成

機械システム技術科
令和5年度卒
橋爪 尊己
(ハシツメ ヒロキ)

機械システム技術科
主任講師 秀山 文彦
(ヒデヤマ フミヒコ)

研究テーマ

減圧プール沸騰における 限界熱流束の観察

大気圧から減圧し、低下下での金属表面からのプール沸騰における限界熱流束点の観察を行い、沸騰熱伝達について評価する研究を行いました。

圧力が下がると沸騰する温度が下がることを利用し、実験装置内を減圧して水の沸騰現象を50℃程度で観察できる装置です。

学生の感想

温度を保持するためのヒータの選定、気密性を高める方法や実際に沸騰している伝熱面の温度の計算方法を試行錯誤するのに苦労しました。本研究では熱量を求める必要があり、授業で学んだことを活用し、目標達成に向けて励みました。

先生からの総括

学校の授業以上の知識が必要な研究課題でしたが、授業で学んだ知識と自ら学習した知識を組み合わせて、課題解決に取り組んでくれました。目的を苦勞して達成した経験は、今後のエンジニア生活で活かせると思います。

Awards

受賞歴・取り組み 学外コンテスト 資格取得にチャレンジ!

若年者ものづくり競技大会機械製図(CAD)やポリテックビジョンロボット競技会に毎年参加しています。大会前には一生懸命練習に励んでおり、毎年上位入賞を果たしています。シーケンス制御作業、電気系保全作業などの制御系の資格取得に、1年生の時点からチャレンジしています。



Student Voices

在校生・卒業生の声

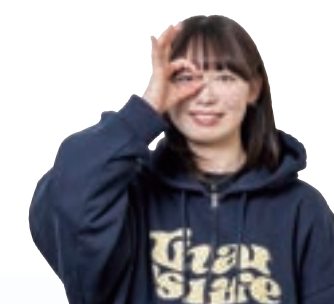
Q1: 技大を選んだ理由はなんですか? / Q2: 入る前と入った後の感想を教えてください。



後藤 大輝 (ゴトウ タイキ)
熊本県立熊本商業高等学校 情報処理科出身

A1: 県内の就職率が高く、学費が安いという点とこれからの時代に必要とされる技術や知識を身に付けることができると思ったからです。

A2: 勉強する内容も難しく授業のスピードも早くついていけないか不安でしたが、実際は内容は難しいですが一つ一つ丁寧に教えてもらって苦手分野でも理解しやすい環境でした。



坂本 美夏 (サカモト ミナツ)
東海大学付属熊本星翔高等学校 普通科出身

A1: 普通科出身の私は将来について考え、自分だけの武器を身に付けたいと思い基礎から学べる技大を選びました。専門技術を身に付ければ選択肢も広がると考えたのが入学の決め手です。

A2: 専門知識ゼロで入学し授業や実習に不安でしたが、先生の丁寧な指導と仲間の協力で支えられました。温かい雰囲気の中で共に学べたことで、挫折せず日々成長を感じ、今では技大に来て本当に良かったと胸を張って言えます。

Viewpoints

3つの視点

虫の目で見える。

近づいて見てみる。人の目で見えない、気づけない、熱や光・音や振動を見える力を育む

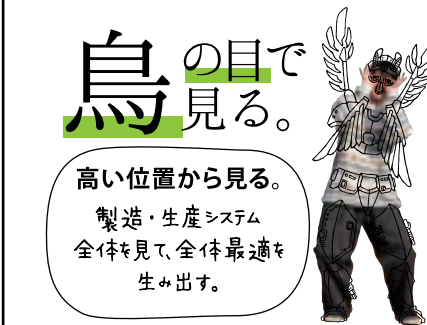


魚の目で見える。

変化や流れを見る。流れの変化を見極め、緊急時には駆けつけて、新しい流れをつくる。

鳥の目で見える。

高い位置から見る。製造・生産システム全体を見て、全体最適を生み出す。



II群

〔電子〕
〔情報〕
〔半導体〕

電子情報技術科



Our Pride

スマート社会を
創造するのは、
私たちだ。

IoTシステム技術の習得

中のものを作る

使う側から創る側に!

もっと世の中を便利にしたい

HW、SW、ICTに興味がある

Department of Electronic & Information Engineering

エレクトロニクス&コンピューター技術をハードからソフトまで

ハードウェア技術を中心にソフトウェア技術を融合し、システム構築ができる電子技術者の育成

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。



幅広いシステムを構築するエンジニアとして活躍する

スマートフォン、情報機器、自動車のAI自動運転、組み込みソフトウェア開発、システム構築のエンジニアとして活躍することができます。



電子・情報技術を活用しスマートな製品をつくる

スマートウォッチとは、腕時計のデザインの情報機器で、画面タッチ操作、メール、健康管理、電子マネーのアプリ機能が搭載されています。電子&情報分野のエンジニアとして健康管理、福祉への応用にも貢献できます。



システム技術を活用し人々の豊かな暮らしを支える

今後のより良い暮らしの実現には、コンピュータを用いた情報通信技術(ICT)が重要です。本学科で学んだシステム技術で街づくりや医療・介護、インフラ整備などを支えます。



教育目標

本科では、電子、情報、通信技術の知識をもち、これらを融合した技術を駆使して各種コンピュータシステムを構築できる技術者を育成します。

社会のこんなところで活躍する技術たち



01 将来役立つ確かな技術と自信を養う
自立走行ロボット製作では、電子回路CAD設計からプログラム作成を行い、2年間でコンピュータの機能を理解し、これを道具として自由に使うことができる技術を習得します。

02 専門の資格取得を手厚くサポート
希望の企業に就職し、身につけた技術を活かすために、専門の資格取得もサポートします。「電子機器組立技能士」「IoTシステム技術検定」「工事担当者」など受検指導します。

03 コンピュータ技術を身につけ卒業後の道をさらに広げる
センサからインターフェースを含む電子回路設計に加え、プログラムや回路を結びつけるネットワーク技術を身につけて、卒業後の活躍の場を広げます。

Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業図鑑



回路設計技術者



電子部品の生産管理



IoT機器設計・製造

マイコン応用
・制御機器の製作、
半導体製造装置の製作、
保守・フィールドエンジニア、
ITスペシャリスト、プログラマ、
システムエンジニア

社会で活躍する先輩の一言 Message



技大での学びを通して得たハードウェアの両方の知識で、問題解決への行動力を身につけることができ、現在の仕事でも活かしています。

令和4年度卒 三浦 亮太さん
株式会社堀場エステック 阿蘇工場
生産本部 生産戦略部

先輩の活躍の詳細は31ページに掲載

職種	コンピュータシステム・組み込みシステム・ソフト開発	電子機器設計製造・電子部品デバイス製造・その他の製造	電子回路設計・制御システム・その他の関連職種
県内	<ul style="list-style-type: none"> ・KSK九州 ・NIK ・SCSK ニアショアシステムズ ・アイセス ・イノス ・新電元熊本テクノリサーチ ・電盛社 ・トリニティ ・日本アイティティ ・野毛電気工業九州事業所 ・ハインシステム ・ペアルートシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ・Japan Advanced Semiconductor Manufacturing ・住原製作所 ・大塚産業 ・大津電子 ・くまぜんメテックス ・金剛 ・サントリー ・ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング ・東京エレクトロン ・野田市電子 ・堀場エステック ・本田技研工業 ・三笠産業 ・マイクロ技研 ・三菱電機パワーデバイス製作所熊本事業所 ・山崎工業九州 ・ワイエイシイ ・メカトロニクス ・湖池屋 	<ul style="list-style-type: none"> ・SYSKEN ・オムロン阿蘇 ・シーディア ・白鷺電気工業 ・未松電子製作所 ・テクノデザイン ・西田鉄工 ・平田機工 ・プリパテック ・メイビスデザイン ・タイヘイテクノス
県外	<ul style="list-style-type: none"> ・mirate ・カンノ製作所 ・ジェイエムテクノロジー ・システムアーク ・富士通エクスシステムズ ・マイクロテクノロジー ・青山製作所 ・大分キヤノンマテリアル ・京セラ 川内工場 ・京セラ 国分工場 ・ダイキン工業 ・三井ハイテック ・ラムリサーチ ・Sohwa & Sophia Technologies ・旭化成テクノシステム ・クラフティア ・日本リーテック 		

学科紹介動画はこちら



II群

〔電子〕
〔情報〕
〔半導体〕

電子情報技術科

Department of Electronic & Information Engineering

Lesson scene

授業・実習風景



センサなどによって自動的にサービスを提供する IoT 社会を形成に必要なエレクトロニクス、組込・制御技術、情報通信技術を習得し、アプリケーション開発やシステム開発等の高度な IoT 社会を実現できる技術者を育成します。

1 パワーエレクトロニクス実験

半導体電力素子を用いて電力変換や電力制御について学びます。

2 マイコン応用実習

モータや各種センサなどをマイコンによって制御する方法を学びます。

3 画像処理工学実習

カメラからの画像から人間の目の代わりとして利用する画像処理・認識技術を学びます。

4 IoT システム開発演習

センサのシリアル通信、WEB ページ作成など IoT システムの構築を学びます。

5 電子回路 CAD 実習

あらゆる電子機器に内蔵されているプリント基板の設計方法を学びます。

6 組込み機器製作実習

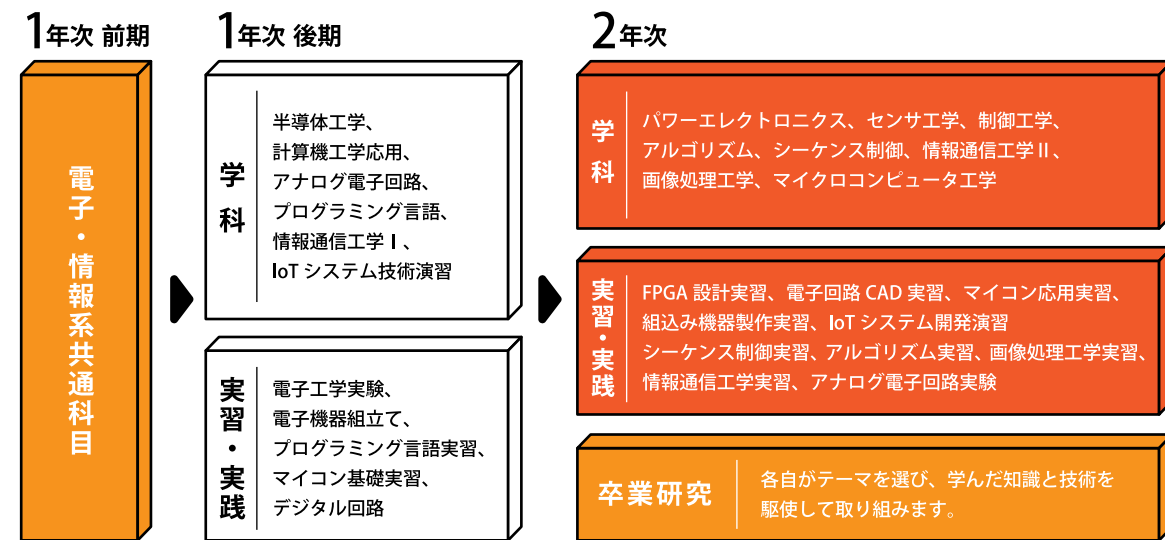
ラインを追従して走るラインレーサを作成してプログラムも自分で考えます。

Curriculum

主なカリキュラム



基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1年前期では電子・情報系を中心にII群共通科目を学んでいきます。1年後期から卒業までは〔電子情報技術科〕と〔情報システム技術科〕と〔半導体技術科〕に分かれ、専門的な技術や資格取得に繋がる分野を学びます。



取得可能資格

- ◆技能検定 2級(3級)・電子機器組立て ◆デジタル技術検定 ◆工事担任者 ◆ITパスポート
- ◆基本情報技術者 ◆組込みソフトウェア技術者試験クラス2 ◆IoTシステム技術検定

Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2年間の集大成

電子情報技術科
令和5年度卒
栗原 拓人
(クリハラ タクト)

電子情報技術科
准教授 福田 真
(フクダ マコト)

研究テーマ

加速度データ無線送信システムの開発

複数台の加速度センサから測定データを無線通信で送受信し、集計するシステムを開発します。

センサデータを無線で送信するプログラムを開発しています。

学生の感想

外部企業との協同研究だったのできちんと成果を出す必要があり、会社の仕事を先に経験できた感じがします。授業で扱ったpythonにとても詳しくなりました。

先生からの総括

外部企業と共同研究を行っているテーマなので、期限などの様々な困難がありました。その中でいろいろなことを試してみ、自分の力で卒業研究に取り組んでいました。

Awards

受賞歴・取り組み

1からすべてを作り上げ、ロボット競技会に挑戦!!

毎年出場する、ロボット競技会ではロボットがピンポン玉を1個ずつ取り、指定された5箇所の投入口に全て入れ終わるまでの時間と得点を競います。これまで準優勝2回、3位1回、特別賞1回という成績を収めています。勝負だけでなく、独創性を重視して楽しんで製作しています。



受賞歴 2016年 準優勝
2017年 審査員特別賞
2024年 準優勝

Student Voices

在校生・卒業生の声

Q1: 技大を選んだ理由はなんですか? / Q2: 入る前と入った後の感想を教えてください。



松本 海星 (マツモト カイセイ)
熊本県立熊本商業高等学校 情報処理科出身

A1: 高校で身に付けた知識を技大でさらに深めたいと思ったからです。

A2: 機材を見て面白そうと思っていて、実際に入って使ってみると操作が難しかったのですが、先生に丁寧に教えてもらっています。



渡邊 善飛 (ワタナベ セント)
熊本県立翔陽高等学校 総合学科出身

A1: ものづくりを通して社会に貢献できる仕事をしたいからです。

A2: オープンキャンパスで機材が多いと思い、上手く使えるか不安でしたが、先生方から教えてくれたのでいろいろな機材を使うことに問題はありませんでした。

Viewpoints

3つの視点

電子情報技術科的

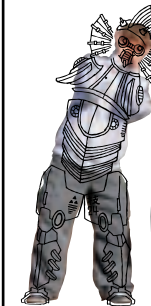
虫の目で見る。

近づいて見てみる。
電気の流れを見える化する技術力を身に付ける



魚の目で見る。

変化や流れを見る。
時代の潮流に取っ替え置かれないために実習で育まれる普遍的な基礎力をつける



鳥の目で見る。

高い位置から見る。
生活の中に活かせる技術に気づく目線を育て



II群

〔電子〕
〔情報〕
〔半導体〕

情報システム技術科



Our Pride

生活やビジネスを
円滑にするのは、
私たちがだ。

- # 情報通信技術者スキルの習得
- # 新しい未来を創る技術者になる
- # やっぱりこれからはエンジニア!
- # もっと世の中を円滑にしたい
- # デジタルやシステムに興味がある

Department of Computer Systems Engineering

プログラミング技術を中心に、ハード・ソフトの両方からシステムを学ぶ

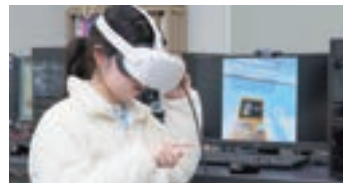
コンピュータシステムを設計・構築・管理することができ、データとデジタル技術を活用できる情報通信技術者を育成します。

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。



情報技術の総合力を身に付けエンジニアとして即戦力に。

コンピュータを中心とした構成要素を学び、システム設計、構築などの情報技術の総合力を身につけます。幅広い分野のシステムを担当できるエンジニアとして企業の即戦力となります。



新しい未来を造る技術者として開発に欠かせない存在になる

AI (人工知能) や VR (仮想現実)、従来より手軽に色々なサービスを受けられるクラウドなどの技術が著しい発展を遂げています。未来を創る研究・開発に欠かせない技術者は、今後も雇用の拡大が見込まれます。



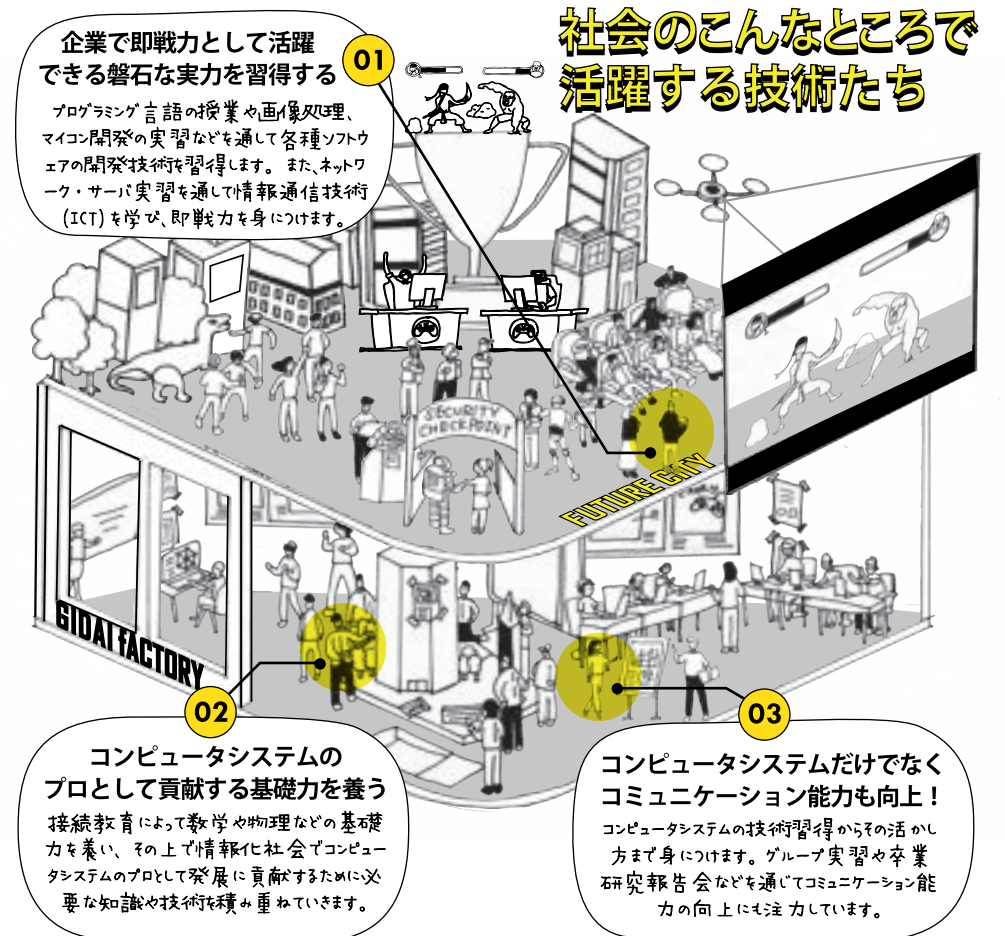
本科での学びを大いに活用し必要とされる人材になる

理論だけでなくネットワーク構築などの多様な実習で設計や監視の知識・技術を持った企業の即戦力となる人材を目指します。近年ではセキュリティ強化など、本科での学びを活かせる場が増えています。



教育目標

本学科では、高度情報化社会を支える 様々な企業で活躍できる技術者の育成を目指します。まず、プログラミング、データベース、ネットワーク、半導体デバイスの基礎を学びます。そして、これらの技術のさらなる応用や組み合わせにより構成される実践的な情報システム的设计 構築 管理に関する技術を修得します。



Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業図鑑



プログラマー



システムエンジニア



カスタマーエンジニア



組み込みエンジニア

ネットワークエンジニア、光ファイバ施工エンジニア、半導体デバイスエンジニア

職種	情報・ソフトウェア	通信・インフラ	製造・その他
県内	<ul style="list-style-type: none"> ・アクシリンク ・アルサーガパートナーズ ・SCSK ニアショアシステムズ ・オーロラユニオン ・九州ソフト ・九州デジタルソリューションズ ・KIS ・JMU システムズ ・システムニッソウ ・センサー情報システム ・ソーイ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアビジョン ・テクノアート ・トリニティ ・電盛社 ・西日本エグゼック ・ニッセイコム ・BBS アウトソーシング熊本 ・富士ソフト ・武蔵 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラフティア ・SYSKEN
県外	<ul style="list-style-type: none"> ・アスパーク ・アソウ・アルファ ・アルプス技研 ・インターエナジー ・ジェイ・クリエイション 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフト九州 ・TDC ソフト ・High Junk ・フィグニー 	<ul style="list-style-type: none"> ・九州日誠電気 ・くまさんメディクス ・ソニーセミコンダクタマニユファクチャリング ・東京エレクトロン ・富士フイルムマテリアルマニユファクチャリング ・本田技研工業
			・ラムリサーチ

社会で活躍する先輩の一言 Message



技大 2 年の学習の中で、特にアルゴリズムやプログラムに関する知識と技術は今の仕事に役立っていると思います。

令和 2 年度卒 飯星 奈海 さん
SCSK ニアショアシステムズ株式会社
第二事業本部 モビリティシステム開発部

先輩の活躍の詳細は 32 ページに掲載

学科紹介動画はこちら



II群

〔電子〕
〔情報〕
〔半導体〕

情報システム技術科

Department of Computer Systems Engineering

Lesson scene

授業・実習風景

ハード・ソフトウェアをはじめプログラミング、データベース、ネットワークを中心にシステムエンジニア (SE) に求められる「情報システムの提案・設計・開発・運用管理を行う力」を身に付けます。

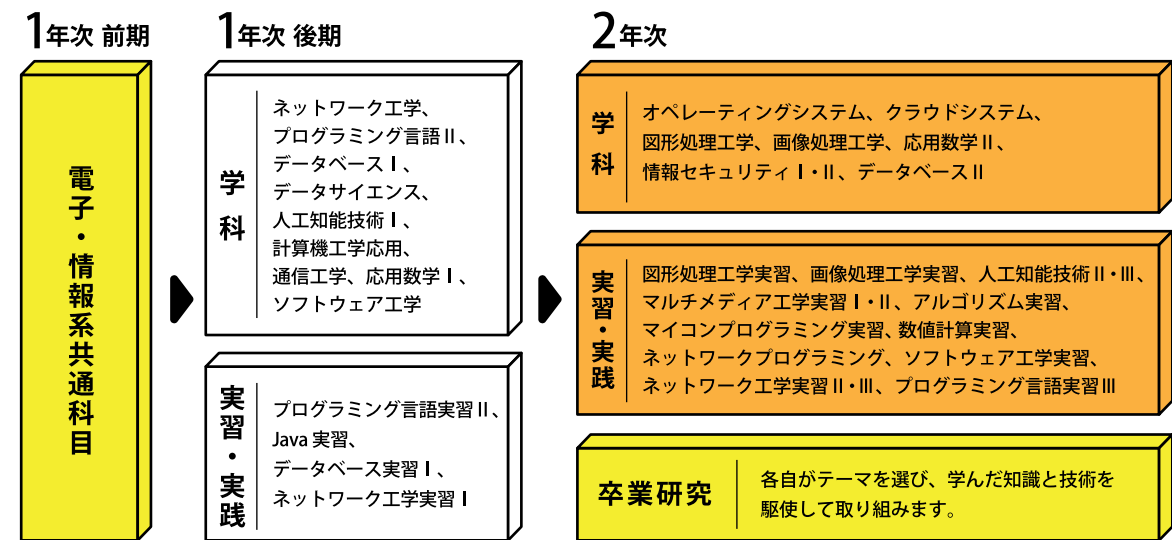


- 1 Java 実習**
Java 言語を用いてプログラムを作成し、講義を通して、技法・手法を身に付けます。
- 2 マルチメディア工学実習**
マルチメディア分野の応用技術である CG について、実習を通じて理解を深めます。
- 3 データベース実習**
データベースの操作から設計まで、Web データベースアプリケーションを作成します。
- 4 クラウドシステム**
サーバソフトの導入、環境設定など、実際に運用している環境を構築する技術を学びます。
- 5 ネットワーク工学実習**
ネットワークの仕組みや各種ネットワークコマンドを学び、ネットワーク構築の技術を習得します。
- 6 マイコンプログラミング実習**
モータやセンサをマイコンで制御し、そのデータを送受信する技術を学びます。

Curriculum



基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1年前期では電子・情報系を中心にII群共通科目を学んでいきます。1年後期から卒業までは〔電子情報技術科〕と〔情報システム技術科〕と〔半導体技術科〕に分かれ、専門的な技術や資格取得に繋がる分野を学びます。



取得可能資格

- ◆ITパスポート
- ◆基本情報技術者
- ◆応用情報技術者
- ◆情報セキュリティマネジメント

Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2年間の集大成

情報システム技術科
令和5年度卒
鍛田 雅貴
(クワタ マサキ)

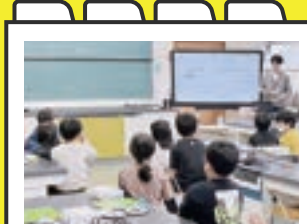
情報システム技術科
准教授 坂田 聡
(サカタ タダシ)



研究テーマ

キューブ型ロボットを使った
小学生向けプログラミング
教材の開発

小学校で必修科されたプログラ
ミング教育の教材を、小型
ロボット toio (トイオ) を題
材に開発しています。



小学校にプログラミングの
授業で行った際、開発した
教材が活用されていました。

学生の感想

小学生向けプログラミング教材を作成しました。小学生が楽しめるように気軽に挑戦できる難易度やスムーズな操作感などの調整に苦労しました。挑戦する楽しさと学びのバランスを大切にしています。

先生からの総括

小学生が楽しみながらプログラミングを学べる教育用コンテンツを、企画から制作まで行なってもらいました。グループでの作業や出前授業で小学生の反応を見るのができた経験は、今後の社会人生活での糧になると思います。

Awards

受賞歴・取り組み

独自のシステムを活用した
資格取得支援！！

技術者はソフトウェアだけでなくハードウェアに対する知識も求められます。学ぶ内容も多いですが、先生方の懇切丁寧なご指導もあり、「電子機器組立て3級」の資格を取得することができました。その経験はソフトウェアの勉強にも生かされていると実感しています。



Student Voices

在校生・卒業生の声

Q1: 技大を選んだ理由はなんですか? / Q2: 入る前と入った後の感想を教えてください。



高宮 侖太 (タカミヤ リョウタ)
熊本学園大学付属高等学校 普通科出身

A1: IT関連の仕事に就きたいと考えていて、就職率100%ということに魅力を感じた。

A2: 普通科出身のため最初は講義についていけるか自信がなかったが、初歩的な内容から少しずつ、成長を実感しながら学ぶことができた。



中村 玲愛 (ナカムラ レイア)
湧心館高等学校 情報処理科出身

A1: プログラミングに興味があって、実習で様々な言語を学ぶことができるからです。

A2: 専門的な勉強についていけるか不安でしたが、基礎から学ぶことができ、分らないところは先生方に質問すると丁寧に教わることができる学校です。

Viewpoints

情報システム技術科的
3つの視点

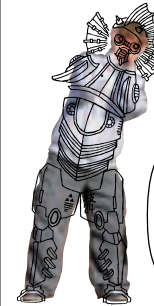
虫の目で見ると

近づいて見てみる。
プログラム言語、一文字ごとに
忠実に見続ける
力をつける



魚の目で見ると

変化や流れを見る。
時流の速さに海狗感になり、
見意することなく耳を組みこむ
できるメンタルを育て



鳥の目で見ると

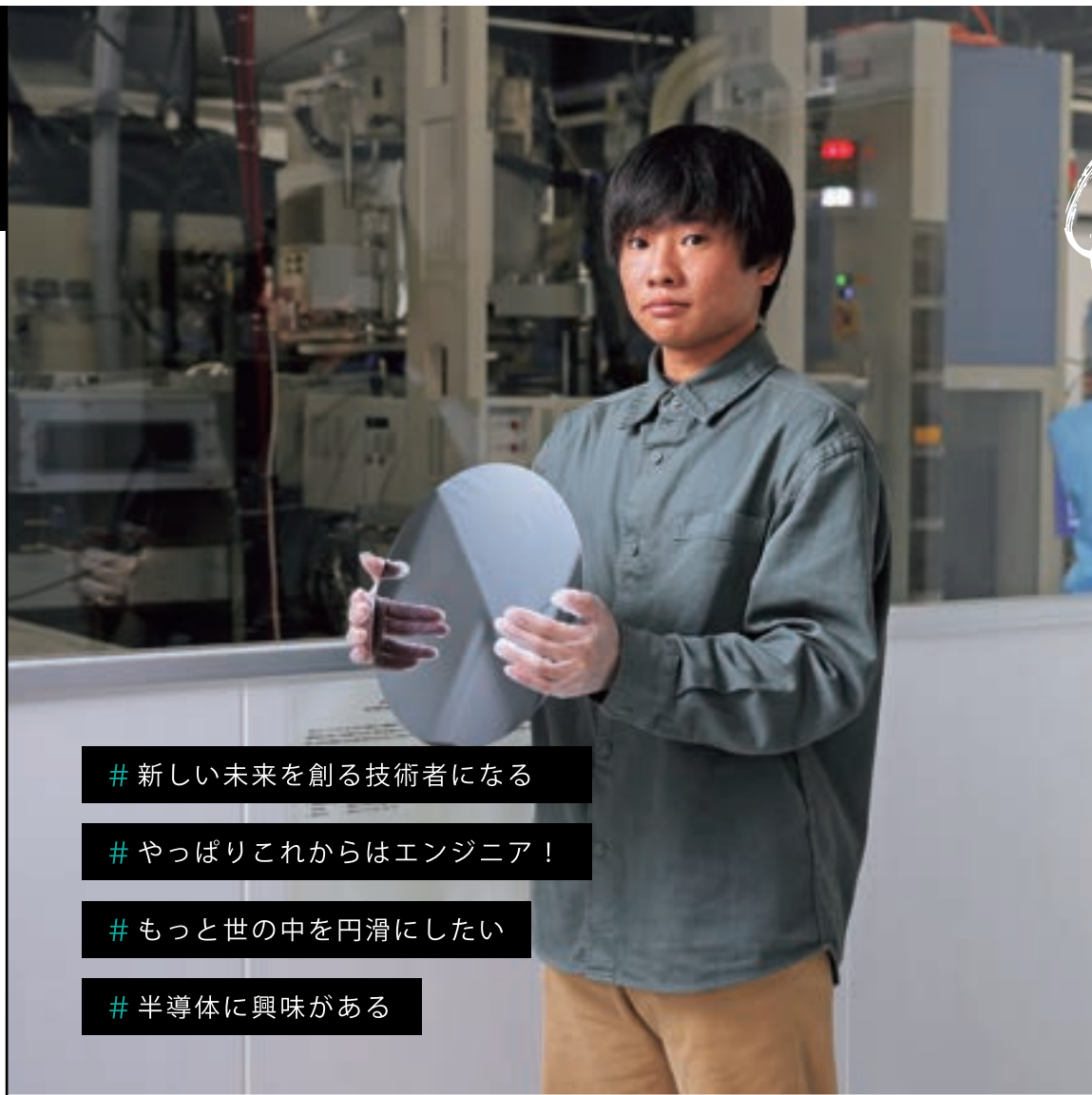
高い位置から見る。
世の中の技術を組み合わせ
新しい価値を見つける
目線を身に付ける



II群

〔電子〕
〔情報〕
〔半導体〕

半導体技術科



Our Pride

半導体で生活を
より豊かにするのは
私たちだ。

- # 新しい未来を創る技術者になる
- # やっぱりこれからはエンジニア!
- # もっと世の中を円滑にしたい
- # 半導体に興味がある

Department of Semiconductor Engineering

これからの社会・産業を支える最先端技術を集中的に学び、即戦力の人材を育成する。

半導体デバイスとその製造装置の基礎技術を学び、
新たなシリコンアイランドで活躍し、より豊かな社会をつくる

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。



しっかりとした半導体技術の基礎を持つ人材

電気・電子、機械、化学といった基礎分野をバランスよく学び、半導体製造を支える土台となる力を養います。装置実習や演習を通して、「なぜそうなるのか」を自分の言葉で説明できるレベルを目指し、どの職場でも通用する基礎力を育成します。



専門分野の知識・技能を活用できる人材

クリーンルームでの装置操作やプロセスフローの学びを通じて、現場で即戦力となる実践的な技能を磨きます。学んだ知識を、歩留まり改善や品質向上など実際の課題解決に結びつけ、半導体産業の最前線で活躍できる人材の育成を目指します。



自ら学び続ける気概を持つ人材

半導体分野では、装置や材料、プロセスが日々進化しています。その変化を前向きに楽しみながら、新しい知識や技術を自ら取りにいく姿勢を育てます。わからないことに粘り強く向き合い、失敗から学んで次の改善につなげる力を身につけます。



Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業図鑑



半導体エンジニア



プロセスエンジニア



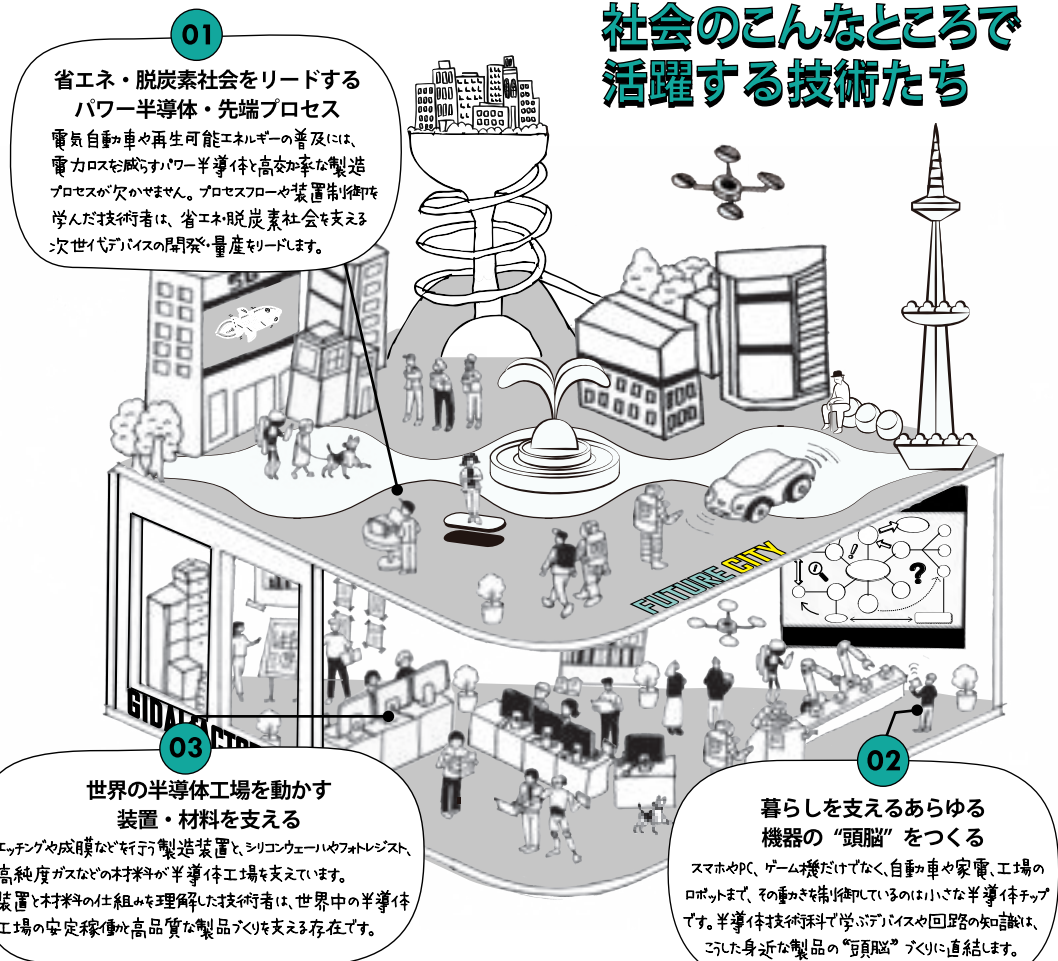
フィールドエンジニア

テストエンジニア、製品技術、設計、製造技術、品質保全

職種	半導体関連企業	電気・機械輸送機器
県内	<ul style="list-style-type: none"> ・東京エレクトロン ・荏原製作所 ・富士フィルムマテリアルマニュファクチャリング ・堀場エステック ・テラプローブ ・レスター ・アルバックテクノ ・SCREEN SPE サービス ・ハマダレクテック 	<ul style="list-style-type: none"> ・リコージャパン ・本田技研工業
県外	<ul style="list-style-type: none"> ・ラムリサーチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマザキマザック

教育目標

本学科では、しっかりとした基礎力を身に付け、半導体製造に関わる企業等で活躍できる実践技術者の育成を目指します。初めに電子工学、機械工学、半導体工学、プログラミングの基礎を学びます。これらベースの知識・技能を織り交ぜながら、より実践的な半導体製造やその装置に関する技能・技術を修得します。



社会のこんなところで活躍する技術たち

01 省エネ・脱炭素社会をリードする
パワー半導体・先端プロセス
電気自動車や再生可能エネルギーの普及には、電力ロスを減らすパワー半導体と高効率な製造プロセスが欠かせません。プロセスフローや装置制御の学んだ技術者は、省エネ脱炭素社会を支える次世代デバイスの開発・量産をリードします。

03 世界の半導体工場を動かす
装置・材料を支える
エッチングや成膜などを行う製造装置と、シリコンウェーハやフォトリソ、高純度ガスなどの本材料が半導体工場を支えています。装置と材料のイテ組むを理解した技術者は、世界中の半導体工場の安定稼働や高品質な製品づくりを支える存在です。

02 暮らしを支えるあらゆる機器の“頭脳”をつくる
スマホやPC、ゲーム機だけでなく、自動車や家電、工場のロボットまで、その動きを制御しているのは小さな半導体チップです。半導体技術科で学ぶデバイスや回路の知識は、こうした身近な製品の“頭脳”づくりに直結します。



II群

〔電子〕
〔情報〕
〔半導体〕

半導体技術科

Department of Semiconductor Engineering

Lesson scene

授業・実習風景

訓練施設としての疑似クリーンルーム内で、300mm ウェーハ対応の装置を使用して実習します。使用する装置はエッチング装置とCVD装置です。学生は装置のオペレーションだけでなく、チャンバーを開けて内部のメンテナンス作業も経験します。



1 半導体製造装置概論
エッチング装置と CVD 装置といった主要な製造装置の実機を操作。原理を理解し、メンテナンスやトラブル対応の実践的技術を習得する授業です。

2 半導体プロセス
スマホや PC の心臓部である半導体チップの製造過程を習得。回路を形成する前工程から組み立て・パッケージングの後工程まで、一連のプロセスを学びます。

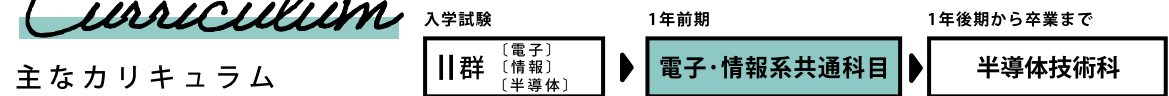
3 半導体プロセスフロー
IC チップ製造の全工程を習得。ウェーハに微細回路を形成する前工程（露光・エッチングなど）から、パッケージングを行う後工程までの一連の流れを学びます。

4 半導体デバイス製造工学演習
ミニマルファブを活用し、半導体製造の核となるリソグラフィ工程を実践。小型装置を使い、回路パターンをウェーハに転写する技術を実習で習得します。

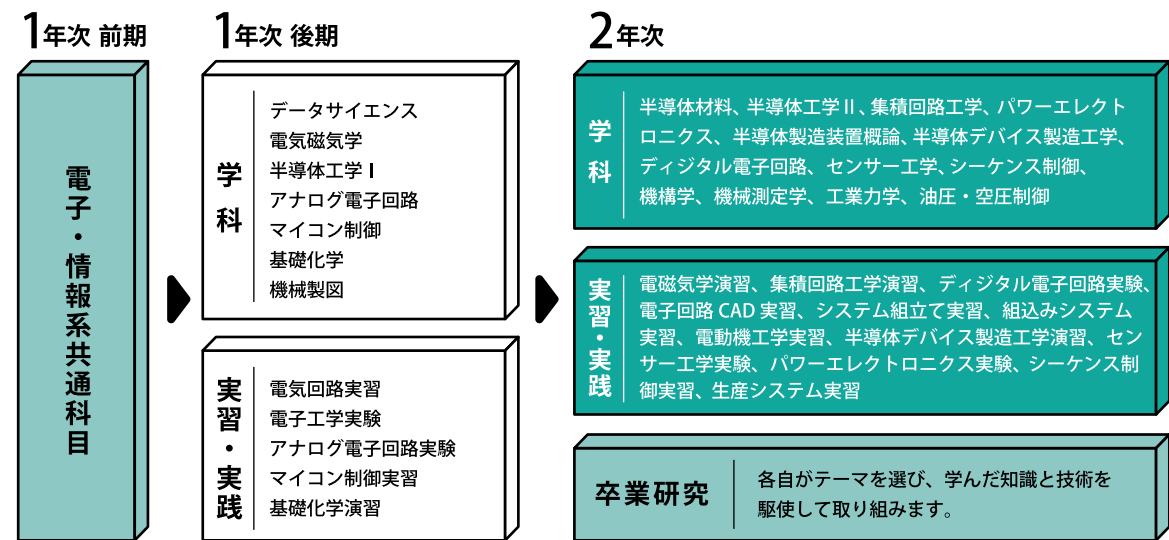
5 基礎化学演習
半導体プロセスに必要な化学の基本原則を理解します。薬液の濃度計算や反応速度など、製造現場で必須となる基礎知識と計算力を、演習を通じて徹底的に鍛えます。

6 半導体概論
半導体の基礎知識を幅広く学びます。電子の振る舞いやトランジスタの動作原理、製造プロセスの概要、そして半導体産業の現状と未来を理解する科目です。

Curriculum



基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1年前期では電子・情報系を中心にII群共通科目を学んでいきます。1年後期から卒業までは〔電子情報技術科〕、〔情報システム技術科〕及び〔半導体技術科〕に分かれ、半導体に関連する機械系・電子情報系技術を幅広く学びます。



取得可能資格

- ◆技能検定 2 級 (3 級) ・電子機器組み立て
- ◆TOEIC

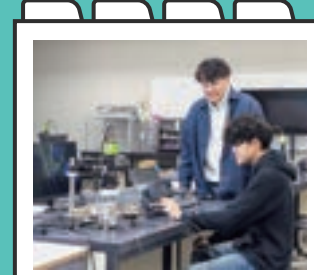
Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2年間の集大成

研究テーマ

半導体製造装置を用いた条件出し
フォトリソグラフィ装置（コーター、露光機、ディベロッパー）を用いて、露光量や膜厚等を振って実験を行います。そしてそれらを SEM や膜厚測定等をし、条件毎の線幅や形状の評価を行います。



作成したデバイスを電気評価しています。

半導体技術科
2年 岩田 圭冬
(イワタケイト)



学生の感想

膜厚や露光量等を振り、最適な条件出しをすることで、デバイス作成の条件出しを行いました。

半導体技術科
准教授
藤本 憲雄
(フジモトノリオ)

先生からの総括

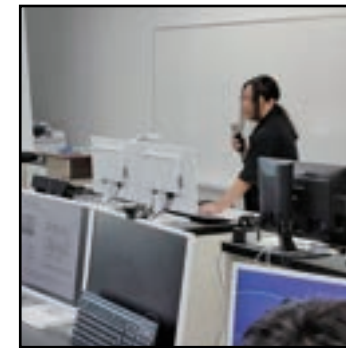
どの条件を振ると何が変わるのかを考えながら、最適値を見つけ出します。半導体プロセスの知識を中心として、物理・化学・数学等の知識を生かして取り組んでいきます。

Awards

受賞歴・取り組み

現場エンジニアによる実践授業

現場で活躍する企業エンジニアが直接指導！最先端の技術や業界の動向をリアルタイムで学びます。授業を通して企業との強いつながりを構築でき、仕事の流れや求めるスキルを深く理解。これが有利な就職活動と即戦力への道を開きます。



Student Voices

在校生・卒業生の声

Q1: 技大を選んだ理由はなんですか? / Q2: 入る前と入った後の感想を教えてください。



山井 喜瑛 (ヤマイ ヨシアキ)
開新高等学校 電気情報科出身

A1: 高校2年生の時に、授業で半導体のことを知り、人々の生活を豊かにするために、半導体の知識と技術を学びたかったから。

A2: 短期大学校なので、設備はかなり古いものだと思っていたが、実際は、最新のパソコンや機械が置かれていたり、実験道具が全員分用意されているなど、かなり衝撃を受けた。



数田 侑大 (ヤブタ ユウト)
熊本県立熊本工業高等学校 電子科出身

A1: 高校時代から、半導体について興味をもち学んでおり、大学でも学びたいと思ったから。

A2: 入学前は授業も多く、大変なイメージがありました。入学してみると授業も多く大変ですが、放課後にサークル活動をしたり、勉強が身につけている感覚があり、とても楽しいです。

Viewpoints

半導体技術科
3つの視点

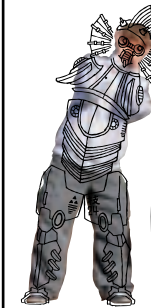
虫の目で見る。

近づいて見てみる。
微細な異常を見抜き
原因を突き止める視点



魚の目で見る。

変化や流れを見る。
工程全体の流れを俯瞰し
改善点を見つけられる視点



鳥の目で見る。

高い位置から見る。
社会での役割を意識し
未来を見通す視点



VOICES OF GRADUATES

社会で活躍する先輩達の声

DEPARTMENT OF PRECISION & PRODUCTION ENGINEERING

精密機械技術科



PROFILE

淵上 文喬さん

平成 25 年度卒

熊本県立熊本工業高等学校
定時制 機械科
実習教師

CURRENTLY ACTIVE FIELDS

現在お勤めの会社紹介



熊本県立熊本工業高等学校は創立125年の歴史と伝統を誇る工業高校です。全日制と定時制の2課程があり、これまでに4万5千人余りの卒業生を輩出し、産業界を支える技術者・技能者は国内だけではなく、海外でも活躍されています。勤務する定時制機械科では、実験・実習を通じて「ものづくり」の大切さと楽しさを追求し、「ものづくりを通した、人づくり」を実践し、心豊かな機械技術者の育成に取り組んでいます。技大では、旋盤・フライス盤などの汎用工作機械だけではなく、数値制御工作機械やCADなど、専門性の高い様々な技術・技能について学習してきました。この学び続ける姿勢は、今の仕事の基盤となっています。



THE DECISIVE FACTOR

技大を選んだ理由

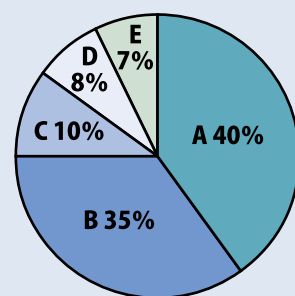
私は幼い頃から TV で放映された刀鍛冶や工場の機械加工など、ものづくりに興味があり、機械について学びたいと考えていました。その中で、技大について知り、ひとり一台の充実した設備があることから、機械についてより専門的に学べると考えました。また他大学と比較して学費が安く、県内の就職に強いことも選んだ理由です。

MOST CHERISHED MEMORY

在学中の一番の思い出

私は普通高校からの進学であったため、機械実習はとても苦戦しました。そのため、1年生の夏期休暇は毎日のように工作機械の扱い方を先生方に指導して頂きました。その中で、狙い通りに加工ができたときの楽しさや難しさを実感しました。そのおかげで、技能も向上させることができ、競技大会へ出場することもできました。

ME NOW 今の自分



- A. 子育て
- B. 勉強
- C. 資格取得
- D. 読書
- E. 運動

MESSAGE FROM BOSS

上司メッセージ



野崎 康司さん

熊本県立熊本工業高等学校
校長

淵上文喬先生は、工業の実習や課題研究等の準備や授業を確実に行っていきます。また、校務分掌では生徒指導部の担当として、生徒にしっかりと寄り添った指導をしており、生徒はもちろんのこと同僚の職員からも厚い信頼を得ています。工業の一種免許取得に向けて勉強を続けており、今後の飛躍を期待している職員です。



※令和6年度撮影・取材時の情報です

DEPARTMENT OF MECHANICAL SYSTEMS ENGINEERING

機械システム技術科



PROFILE

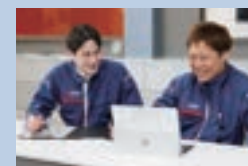
村井 健三さん

平成 31 年度卒

三菱電機株式会社
パワーデバイス製作所
ウエハ製造第一部 製造第二課 製造係

CURRENTLY ACTIVE FIELDS

現在お勤めの会社紹介



三菱電機株式会社パワーデバイス製作所熊本事業所では、大電力の供給や変換で、高い省エネ性能を発揮するパワー半導体を製造しており、自動車や鉄道、エアコンなど様々な用途に使われています。私は、シリコンウエハに素子を形成する加工工程のオペレータとして従事しており、技大の2年間で学んだ電子工学や、幅広い分野の知識を用いて、職場での業務改善を行ったり、ロボットのコントローラ技術でトラブル対応を行なうなど、日々業務に役立てています。技大での学びを自身の軸とし、今後も社会人として皆様の生活に喜びを与えられるよう日々精進していきます。



THE DECISIVE FACTOR

技大を選んだ理由

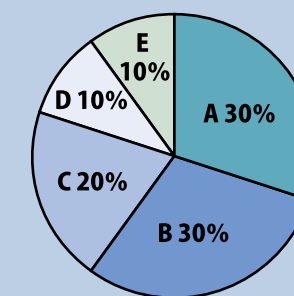
工業高校電気科で勉強するうちにものづくりの知識技術を深く学び、多くの経験を積みたいと考え進学を決めました。在学中は機械加工、プログラム等の実習や製図、電子電気等を通じてものづくりに関する幅広い知識と経験を得ることができました。幅広く学べる為、職業選択の幅を広げる事ができることがメリットと感じました。

MOST CHERISHED MEMORY

在学中の一番の思い出

在学中一番の思い出は卒業研究で4人1組のチームを組み、水面掃除ロボットを作成した事です。講義や実習で学んだ製図、加工、電子回路作成、プログラムの技術を応用し、試行錯誤を繰り返し完成する事ができました。研究を通してチームワークの大切さやものづくりの面白さを再確認する事ができました。

ME NOW 今の自分



- A. 業務スキル向上
- B. 家事・育児スキル向上
- C. 家族との交流
- D. アウトドア
- E. ドライブ

MESSAGE FROM BOSS

上司メッセージ



荒木 一春さん

三菱電機株式会社
パワーデバイス製作所
ウエハ製造第一部 製造第二課長

村井さんは、カーボンニュートラルの重要なキーデバイスであるパワー半導体の製造に携わっています。入社後は多くの部署を経験され、現在は常圧 CVD 装置のオペレーションを担当しています。村井さんはこれまでに学んできた経験を活かし、改善活動でリーダーシップを発揮して多くの成果を残しています。私たちは今後も村井さんの活躍を期待しています。



※令和6年度撮影・取材時の情報です

社会で活躍する先輩達の声

VOICES OF GRADUATES

DEPARTMENT OF ELECTRONIC & INFORMATION ENGINEERING

電子情報技術科



PROFILE

三浦 亮太さん
令和4年度卒

株式会社堀場エステック 阿蘇工場
生産本部 生産戦略部

CURRENTLY ACTIVE FIELDS

現在お勤めの会社紹介



株式会社堀場エステックは設立以来、一貫して流体計測・制御機器に用いる技術に挑戦し続けている会社です。私は、製品に使用されるプリント基板の実装を行うチームに所属しており、実装に使用する設備のデータ作成や改善などの業務に取り組んでいます。初めこそ、設備の取り扱いや不具合が出た場合の対応方法など分からないことも多くありましたが、先輩方からのアドバイスをもらいながら、「できなかったことができるようになる瞬間」はとてもやりがいを感じます。技大の2年間で学んだ、回路設計やプログラミング実習などを通して、ハードとソフトの両方の知識とそれらを活かした問題解決への行動力を身に付けることができ、現在の仕事でも活かしています。



THE DECISIVE FACTOR

技大を選んだ理由

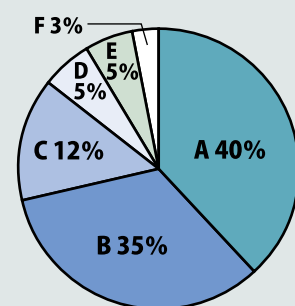
高校卒業後はモノづくりの仕事をしたと考え、進路に悩んでいるときに大学の合同説明会で技大を知りました。2年間で大学に近い量の技術を身に付けることができ、社会で早く活躍することが出来ることに魅力を感じ本校を選びました。入学してからは半導体工学や回路設計、プログラム知識などを身に付けることができ、技術者としての基礎を学ぶことが出来ました。

MOST CHERISHED MEMORY

在学中の一番の思い出

技大は1日のカリキュラムが組まれているため、2年間みんなまで同じ授業を受けます。友達と協力して実習やレポート作成、卒業研究などを行います。また、休日には遊びや旅行へ出かけたりと充実した学生生活を送ったのがとても思い出に残っています。

ME NOW 今の自分



- A. スキル向上
- B. 新しい技術の習得
- C. 地元のグルメ巡り
- D. 睡眠
- E. ドライブ
- F. 筋トレ

MESSAGE FROM BOSS

上司メッセージ



山本 一郎さん

株式会社堀場エステック 阿蘇工場
生産本部 生産戦略部 部長

1年目から現場の設備トラブル処置など活躍しています。また昨年入社した新人の教育も担ってくれており頼もしい存在です。今後は現場にとどまらず設計目線で改善がしたいという事で開発本部への異動も希望しており将来のリーダーとして着実に実力を付けています。今後の活躍に期待しています。



※令和6年度 撮影・取材時の情報です

DEPARTMENT OF COMPUTER SYSTEMS ENGINEERING

情報システム技術科



PROFILE

飯星 奈海さん
令和2年度卒

SCSK ニアショアシステムズ株式会社
第二事業本部
モビリティシステム開発部

CURRENTLY ACTIVE FIELDS

現在お勤めの会社紹介



SCSK ニアショアシステムズは、SCSK グループの一員として、11県 12 拠点で、主に大都市圏のお客様向けのシステム開発業務に従事しています。「SCSK グループ」が受注する IT サービスプロジェクトに対し、ソフトウェア開発や保守の分野で一翼を担っています。SCSK グループで推進している「ワークライフバランスの推進」と「働きやすい会社」「やりがいのある会社」の実現を通じて地元で家族や友人との時間も大切にしながら働く事が出来ます。



私は現在、車載システム開発に携わっています。技大2年の学習の中で、特にアルゴリズムやプログラムに関する知識と技術は今の仕事に役立っていると思います。

THE DECISIVE FACTOR

技大を選んだ理由

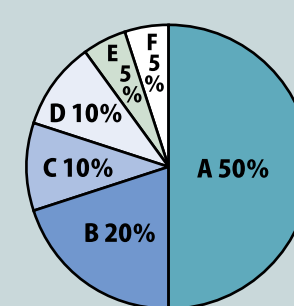
IT 系企業への就職を考えており、専門的な知識を学ぶことができる技大を選びました。また、実践的な実習プログラムが充実していること、県内への就職率が高い点に大きな魅力を感じました。

MOST CHERISHED MEMORY

在学中の一番の思い出

実習の授業では、友人たちと協力しプログラム開発を行ったことが特に印象深く残っています。かなり苦戦をしましたが、自分たちの意図した通りにプログラムが動いた時には達成感を感じました。また、技大祭で友人たちと一緒にコスプレをしたことは楽しかった思い出です。

ME NOW 今の自分



- A. 仕事(車載システム)
- B. ドラマ・アニメ鑑賞
- C. 音楽鑑賞
- D. 読書
- E. ゲーム
- F. ドライブ

MESSAGE FROM BOSS

上司メッセージ



西山 敏治さん

SCSK ニアショアシステムズ株式会社
システム開発第四事業本部
熊本開発部 副部長
第一開発課 課長(兼)

「まず、やってみよう!」の声掛けに対して、日々真剣に向き合っ業務にあたっています。車載システムの開発を担当しており、専門用語や複雑な数的処理が多く、苦戦も見受けられますが、自ら調べ解決していくことで、成長していく姿を感じています。今では、後輩指導も行っており、組織で頼りになる存在となっています。



Campus Life

Expanding Technical Skills and Personal Growth in Campus Life.

技術と個性を伸ばすキャンパスライフ

External activity achievements

外部活動実績

様々な活動に積極的に取り組んでいます。



地域貢献

菊陽町で開催される「すぎなみフェスタ」や「小学生プログラミング教室」など、地域のイベントにも積極的に参加しています。

大学コンソーシアム

大学コンソーシアム熊本に加盟しており、江津湖の清掃活動やみずあかり等の活動への参加を通じて、他大学の大学生とも交流しています。



ロボット競技会

国際ロボット競技会(WRO)の熊本大会のスタッフとして大会の準備・審判を行い、小中学生を支援しています。



Campus Life Calendar

4 APR 入学式 オリエンテーション	8 AUG 定期試験(前期)	12 DEC 冬季スポーツ大会
5 MAY 春季スポーツ大会	9 SEP 前期授業終了 夏休み	1 JAN
6 JUN 若年者ものづくり 競技大会 オープンキャンパス	10 OCT 後期授業開始 学園祭 & オープンキャンパス	2 FEB ポリテックビジョン 定期試験(後期) 学生就職面談会
7 JUL	11 NOV インターンシップ 企業見学会	3 MAR 卒業式

若年者ものづくり競技大会

中央職業能力開発協会主催で国内20歳以下の学生を対象として「ものづくり」の技術・技能を競います。機械製図(CAD)、旋盤などの14種類の競技があります。

ポリテックビジョン

九州ポリテックカレッジの学生が集い、教育成果の発表・展示を行い、地域社会との交流を深めるイベントです。招待講演、学生の研究成果発表、製作した作品等の展示、ロボット競技会等があります。

学生自治会 / サークル活動

様々なサークルや学生自治会での活動を通して、メリハリのある学生生活を送っています。

DATA

野球部/e-スポーツサークル/ダンススポーツ
Freeスポーツサークル/ミニ四駆サークル
ITコンテストサークル/機械加工サークル
マイコンカーサークル/つりサークル



ENTRANCE EXAMINATION INFORMATION 入試情報

入試	出願手続期間	試験日	試験科目	合格発表	入学手続き期間
推薦(前期)	2026年 8月20日(木) ～9月2日(水)	2026年 9月12日(土)	数学Ⅰ、面接	2026年 9月24日(木)	2026年 9月28日(月) ～10月5日(月)
推薦(後期)	2026年 10月22日(木) ～11月4日(水)	2026年 11月14日(土)	数学Ⅰ、面接	2026年 11月25日(水)	2026年 11月30日(月) ～12月7日(月)
自己推薦	2026年 10月22日(木) ～11月4日(水)	2026年 11月14日(土)	数学Ⅰ、面接	2026年 11月25日(水)	2026年 11月30日(月) ～12月7日(月)
事業主推薦	2026年 8月20日(木) ～9月2日(水)	2026年 9月12日(土)	数学Ⅰ、面接	2026年 9月24日(木)	2026年 9月28日(月) ～10月5日(月)
一般	2026年 12月21日(月) ～2027年 1月20日(水)	2027年 1月30日(土)	数学Ⅰ・Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅰ	2027年 2月10日(水)	2027年 2月15日(月) ～3月2日(火)
外国人留学生	2026年 10月22日(木) ～11月4日(水)	2026年 11月14日(土)	数学Ⅰ、面接	2026年 11月25日(水)	2026年 11月30日(月) ～12月7日(月)
	2026年 12月21日(月) ～2027年 1月20日(水)	2027年 1月30日(土)	数学Ⅰ・Ⅱ、 面接	2027年 2月10日(水)	2027年 2月15日(月) ～3月2日(火)

入試の出願資格(主なものを記載、詳細は募集要項をご確認ください)

- 推薦前期・後期 高校を2027年3月に卒業する見込みの者が調査書の「全体の評定平均値」が3.5以上あり、人物が優れている者。合格した場合、必ず本大学校に入学する者。
- 一般 高校を2027年3月に卒業する見込みの者、又は、高等学校等を卒業している者、もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる者。
- 事業主推薦 熊本県内の企業に勤務し、事業主から推薦されている者で、高等学校等を卒業している者、又は、これと同等以上の学力を有すると認められる者。合格した場合、必ず本大学校に入学する者。
- 自己推薦 高校を2027年3月に卒業する見込みの者、又は、高等学校等を卒業している者、もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる者。合格した場合、必ず本大学校に入学する者。
- 外国人留学生 外国籍を有し、外国において学校教育の12年の課程を修了した者、又は、これに準ずる者で、日本語力に関し、日本語能力試験の認定レベルがN2程度以上である者、もしくは、外国籍を有し、日本の高校を2027年3月に卒業する見込みの者。

入学願書(募集要項) 入手方法

県内の高校へ配布していますが、本学窓口、熊本県庁情報プラザ、各地域振興局でも配布しています。ご希望の方には直接郵送もいたしますので、郵送希望の方は本学WEBサイトの「入試案内」→「募集要項」より、詳細をご覧ください。
◆熊本県立技術短期大学校公式 WEB サイトはこちらから <https://www.kumamoto-pct.ac.jp>



入試データ(2025年度実施)

	推薦入試(前期) 2025.9.13 実施		推薦入試(後期) 2025.11.15 実施		一般入試 2026.1.31 実施		計	
	I群	II群	I群	II群	I群	II群	I群	II群
募集人員(人)	14	22	10	14	16	24	40	60
志願者数(人)	19	27	10	19	13	24	42	70
合格者数(人)	15	24	7	15	12	22	34	61

※追加募集を除く第2志望者含む